

平成28年度 東海村教育の概要



中丸小学校新校舎でイモソーと触れ合う児童



みんなで作りあげた“ブックツリー（読書の木）”（村立図書館）

東海村教育委員会

東海村の教育理念

“子どもたちと大人たちが共にはぐくみ合い

共に育ち成長する教育立村”を目指して

～むらづくりは人づくり 人づくりは共育から～

- 1 教育立村を実現する質の高い教育行政を推進します
- 2 「生きる力」をはぐくむ学校教育を実践します
- 3 学校・家庭・地域が相互に連携協力し、社会全体で教育の向上に取り組めます
- 4 心豊かな人をはぐくむ社会教育の推進を図ります
- 5 安全で安心して学べる施設の充実を図ります

【東海村教育振興基本計画 ―とうかい教育プラン 2020―より】

はじめに

今年度は、東海村教育振興基本計画―とうかい教育プラン 2020―の後期計画実践の初年度に当たります。向こう5年間の教育施策について、多くの村民に知っていただき、一緒に考えていただくために、施策内容等を冊子の形で示すのではなく、リーフレットの形にしました。幼稚園・保育所、小中学校関係の保護者の皆様、学校関係者に配布するとともに、一般の村民の皆様には、コミセン・中央公民館・図書館等で手にとることができるようにしました。

中丸小学校の新校舎建設も今年の3月19日に竣工式を挙行し、4月より新しい校舎での生活が始まりました。また、外構工事もまもなく完了いたします。

さて、今年度の重点施策ですが、学校教育に関しましては、昨年度に引き続き、「子どもたち一人ひとりの学習を保障する」授業の充実です。子どもたち一人ひとりが学習教材に主体的にかかわりながら「なるほど、こうやればできそう、できるようになった」という実感が味わえる授業の充実に取り組んでいきます。また、中学2年生の職業体験については、役場をはじめ、村内の事業所や団体、NPO等で積極的に受け入れていただき、中学生の社会体験を応援しようという意識の醸成を図っていききたいと考えています。

幼児教育に関しましては、「社会の形成者の基礎は幼児教育にあり」という強い意思を持ち、子どもたちの主体的な遊びを通して「知的好奇心を高める学びの自立・自分のことは自分で整理整頓できる生活上の自立・仲間と折り合いをつけながら生活できる精神的な自立」などの3つの自立を大切にしながら、発達段階に応じた、育ちに寄り添う幼児教育に取り組んでいきます。

生涯学習に関しましては、これからの東海村を担っていく子どもたちのために、東海村の歴史や自然に働きかけ、またさまざまな人との交流ができる豊かな空間（仮称）歴史と未来の交流館建設に向け、村民の皆様のご理解とご支援をいただきながら着実な歩みを進めていきたいと考えております。

その他、さまざまな教育施策につきましては、本誌「平成28年度 東海村教育の概要」を参照いただきたいと思います。

最後になりましたが、村行政を担う村長とともに“子どもも大人もキラリ輝き、村民一人ひとりが自分のよさを発揮しながら、豊かな生き方ができる共育のまち”「とうかい」をさらに充実・発展させていく決意です。

平成28年7月

東海村教育委員会教育長 川崎 松男

目 次

I 東海村の概況	1	8 各種団体への補助金一覧	34
II 教育委員会		9 平成 27 年度東海村教育委員会の 権限に属する事務の点検及び評価	35
1 教育委員会	2	10 平成 27 年度東海村教育振興大会	36
2 教育委員会事務局の組織図	2		
3 主な事務分掌	3	VII 資料編～学校教育～	
4 平成 28 年度教育予算	5	1 小中学校の児童生徒数, 職員数	37
III 東海村教育振興基本計画後期計画 ーとうかい教育プラン 2020ー体系図	7	2 小中学校施設の概要	38
IV 平成 28 年度東海村教育行政の重点施策	9	3 村立幼稚園の幼児数, 職員数, 施設の概要	38
V 事業のご案内	12	4 その他	39
VI 資料編～教育委員会～		VIII 資料編～生涯学習～	
1 東海村教育委員会の沿革	26	1 東海村の文化財	40
2～4 歴代教育委員・委員長・教育長	29	2 社会教育施設一覧	45
5 平成 27 年度教育委員会の活動	30	3 社会教育施設の利用状況	45
6 教育委員会職員数	32	4 学校開放事業	47
7 協議会・審議会・委員会	33	5 関連団体組織	48
		教育関係施設の位置図	51

東海村教育委員会関係 電話番号

(東海村役場内)		029 (282) 1711		
学校教育課	企画総務担当	内線 1411	東海中学校	029 (282) 1625
〃	学校教育担当	内線 1413	東海南中学校	029 (282) 7821
指導室		内線 1416	白方小学校	029 (282) 2680
生涯学習課	文化・スポーツ振興担当	内線 1422	照沼小学校	029 (282) 2024
〃	(仮称)歴史と未来の交流館整備推進室	内線 1424	中丸小学校	029 (282) 2767
〃	国体推進室	内線 1425	石神小学校	029 (282) 2005
子育て支援課	保育所・幼稚園担当	内線 1183	舟石川小学校	029 (282) 9238
			村松小学校	029 (282) 4885
			村松幼稚園	029 (282) 2867
(中央公民館内)			石神幼稚園	029 (282) 3100
生涯学習課	生涯学習担当	029 (282) 3329	舟石川幼稚園	029 (282) 2962
〃	青少年担当	029 (282) 7049	須和間幼稚園	029 (282) 4631
〃	青少年カウンセラー面接相談(要予約)	〃	とうかい村松宿こども園	029 (282) 3700
〃	小中高校生の心の悩み電話相談 (祝日を除く金・土曜日の 15:30～19:00 のみ)	029 (282) 7070		
			東海文化センター	029 (282) 8511
			東海村総合体育館	029 (283) 0673
(図書館内)			東海村テニスコート	029 (282) 8571
生涯学習課	図書館担当	029 (282) 3435	東海ステーションギャラリー	029 (287) 3680
指導室	教育支援センター	029 (282) 7811	東海スイミングプラザ	029 (287) 0807
(なごみ東海村総合支援センター内)				(開館期間のみ)
指導室	発達支援センター	029 (282) 3443		

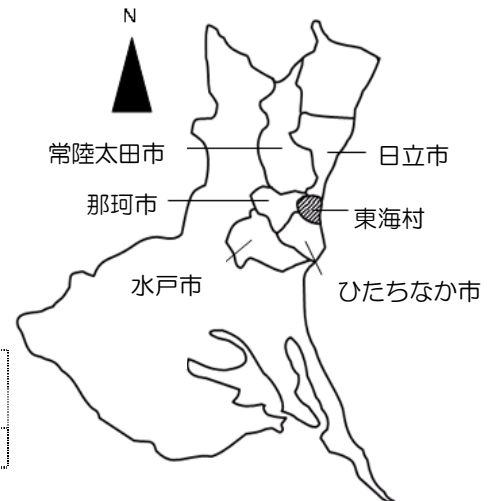
I 東海村の概況

1 位置と地勢

東海村は、茨城県の県庁所在地である水戸市の北東約15 kmに位置し、東は太平洋に面し、北は久慈川が流れています。

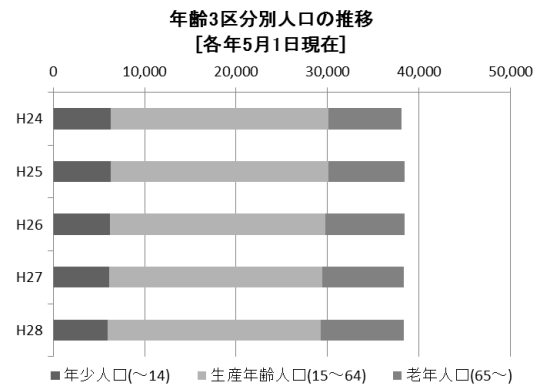
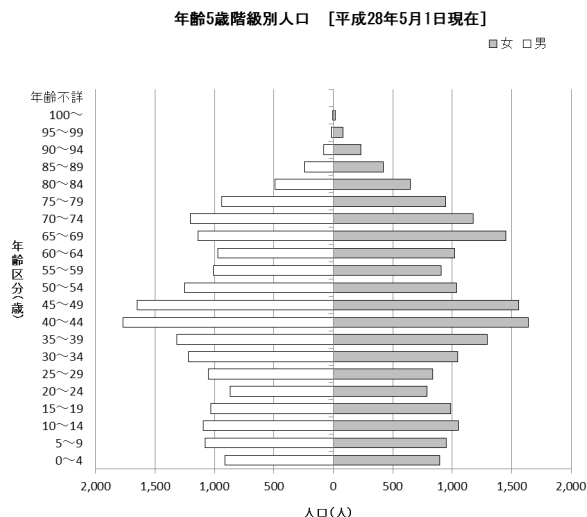
低地は水田地帯、台地は畑地と住宅地が広がり、東へ緩やかに傾斜した先端が砂防林となっています。

面積(km ²)	位置		広狭(km)		海拔(m)
	東経	北緯	東西	南北	
37.48	140° 34'	36° 28'	7.9	7.9	~37



2 人口の概況

平成28年5月1日現在の住民基本台帳による総人口（外国人含む）は、38,336人（うち男19,360人、女18,976人）、世帯数は15,696戸となっています。



3 沿革

市制町村制の公布（明治21年（1888年））により、明治22年（1889年）石神村・村松村が発足し、昭和30年（1955年）3月31日、町村合併促進法によって両村が合併、東海村が誕生しました。村名の由来は、両村が組合立で設置していた東海中学校から「東海」をとったもので、藤田東湖先生の『正気の歌』の一節「卓立す東海の浜」から引用したものです。

昭和31年（1956年）に日本原子力研究所の設置が決定し、以後、数々の原子力関連施設が設置されました。東海村では、安全の確保を最優先し、「原子力平和利用推進・核兵器廃絶宣言」を行うなど、村民の生命や財産を守り、安心して暮らせるまちづくりを実践してきました。

国際交流の面では、昭和56年（1981年）にアメリカ合衆国・アイダホフォールズ市と姉妹都市盟約を結び、交換留学生の派遣や受け入れを行う等、友好を深めています。

Ⅱ 教育委員会

1 教育委員会

教育委員会は、首長から独立した行政委員会として、各都道府県と市区町村等に置かれる合議制の執行機関で、「地方教育行政の組織及び運営に関する法律」に基づき運営されており、学校の運営や管理、教育方針、青少年教育等、教育に関する事項について管理・執行しています。

平成 27 年 4 月 1 日には、地方教育行政における責任の明確化・迅速な危機管理体制の構築・首長との連携の強化を図ることを目的に法改正され、本村では旧制度における教育長の任期満了に伴い、平成 28 年 1 月 1 日に新体制へ移行しました。

(1) 教育長と教育委員

職 名	氏 名	任 期	備考
教育長	川崎 松男	平成 28. 1. 1～30. 12. 31 (1 期)	元学校長 旧制度教育長から継続
教育長職務代理人	塙 厚	平成 20. 10. 6～28. 10. 5 (2 期)	元学校長
委員	小泉 裕理子	平成 22. 12. 22～30. 12. 21 (2 期)	保護者
委員	根本 仁子	平成 23. 12. 15～29. 12. 19 (2 期)	民生委員・元学校長
委員	西野 晋哉	平成 24. 10. 6～28. 10. 5 (1 期)	保護司・元教諭

(2) 主な活動内容

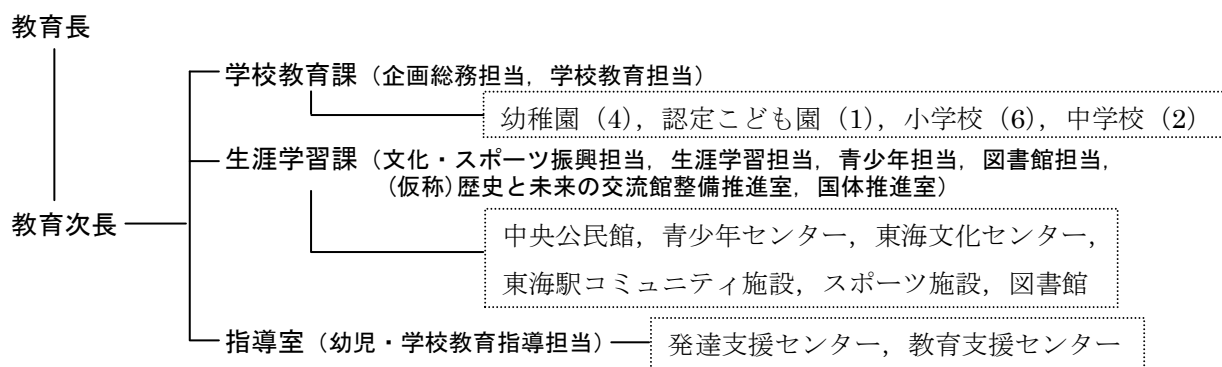
教育委員会の会議において、教育行政における重要事項や基本方針等を決定し、それに基づいて教育長が具体的な事務を執行しています。原則として毎月 25 日に開催する「定例会」及び必要に応じて招集する「臨時会」があります。また法改正に伴い、首長部局との連携を強化するため、年 2 回程度の総合教育会議に出席し、本村教育の課題や在るべき姿等を共有、意思疎通を図っています。

その他、学校行事（入学式・卒業式・運動会）やその他の教育関連行事への参加、学校訪問等を行い、教育現場の実情を踏まえながら、より良い教育行政を目指し活動しています。

※会議の内容や委員の活動内容等については、30～32 頁を参照。

2 教育委員会事務局の組織図

教育委員会には、指導主事や事務職員等で構成する事務局が置かれています。教育長は、この事務局を統括し、所属する職員を指揮監督します。



※平成 27 年度の組織機構の見直しに伴い、幼稚園に係る事務については、福祉部子育て支援課が補助執行しています。

3 主な事務分掌

(1) 学校教育課

【企画総務担当】・・・教育委員会事務局の総務，学校等職員の任免・給与等，小中学校の施設整備

教育行政の基本的な計画や重要事項（教育振興基本計画，教育委員会事務点検・評価等）／
教育委員会の会議教育行政に係る広報／教育長秘書事務／教育委員会規則等の制定や改廃／
東海村奨学金／教育振興大会／小・中学生各種大会派遣費補助金／幼児施設設置協議会／
幼稚園，小中学校の設置や廃止／小中学校の修繕や改修／整備計画の策定／必要な用地の取得／
実態調査・施設台帳の整備／財産の管理／

※幼稚園の施設整備に係る事務については，平成 27 年度から福祉部子育て支援課が担当しています。

【学校教育担当】・・・小中学校の就学及び予算経理，学校給食

児童生徒の就学（入学・転学・退学）／学級編制／
通学区域の設定や変更／通学の安全／
教科書の無償給与／備品や教材教具の整備／
施設の運営管理／小中学校の予算経理／
就学奨励／学校保健／学校給食／調査統計／
教職員及び児童生徒の健康診断／



※幼稚園に係る事務については，平成 27 年度から福祉部子育て支援課が担当しています。

(2) 生涯学習課

【文化・スポーツ振興担当】・・・文化財保護，文化芸術・スポーツの振興，関連施設の管理

文化財保護に関する計画の策定／文化財保護審議会／文化財の指定や管理，調査等／
文化芸術活動に対する支援／少年少女合唱団の育成／スポーツ振興に関する計画策定・事業支援／
スポーツ推進委員／スポーツに係る学校施設の利用／スポーツ関係団体の育成や支援／
指定管理者（（公財）東海村文化・スポーツ振興財団）の指導／
東海文化センターや東海駅コミュニティ施設，東海村スポーツ施設の維持管理／

【生涯学習担当】・・・生涯学習全般，中央公民館の管理

生涯学習の振興に関する計画の策定／社会教育委員／中央公民館の維持管理／公民館運営審議会／
定期講座や講習会等の開催／社会教育関係団体の育成や支援／

【青少年担当】・・・青少年の健全育成，青少年センターの管理

青少年健全育成に関する計画の策定・事業の実施／青少年問題協議会／

青少年センター運営協議会／「のびのびと正しく，^{ひとみ}瞳かがやく青少年を育てるまち」宣言／

青少年をとりまく環境浄化等／青少年団体の育成や指導／青少年相談／家庭教育／

【図書館担当】・・・図書館の管理・運営

図書館の企画運営や広報／図書館施設等の維持管理／

図書館協議会／館内閲覧や館外貸出し／

図書館資料（寄贈寄託含む）の選定や管理／

読書相談や参考相談／図書館ボランティア／

コミュニティセンター図書コーナーの管理／

子ども読書活動推進計画／読書推進／



図書館外観

【(仮称)歴史と未来の交流館整備推進室】・・・(仮称)歴史と未来の交流館の整備

(仮称)歴史と未来の交流館の整備推進／(仮称)文教施設再整備計画検討委員会／

【国体推進室】・・・第 74 回国民体育大会の推進

いきいき茨城ゆめ国体 2019 の推進に関すること

(3) 指導室

【幼児・学校教育指導担当】・・・村立の幼稚園・認定こども園・小中学校の教職員研修， 教育活動への指導助言，関連施設の管理・運営

教育計画や学校経営／教職員の研修や研究／

教育内容，教育課程，学習指導・生徒指導への指導助言／

教科書採択に必要な資料収集，教材の取扱い／教育相談・教育支援／

教育支援センター・発達支援センターの運営／キャリア教育に係る事業計画／

小・中学校の村費非常勤・臨時職員に係る事業運営や研修等／平和大使の派遣／

4 平成 28 年度教育予算

(1) 教育費予算

(単位：千円)

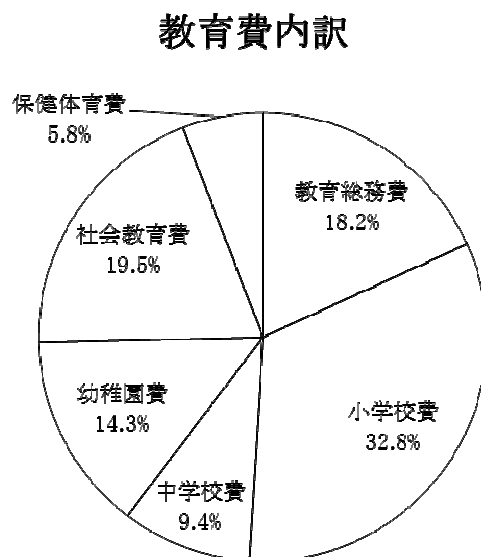
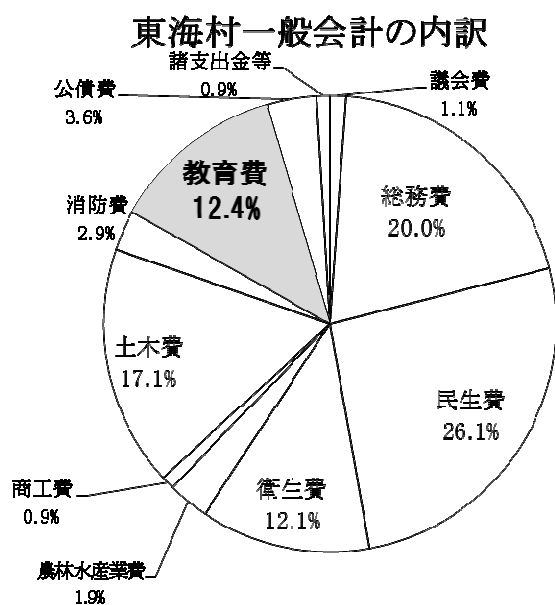
項目	本年度	前年度	比較	本年度の財源内訳	
				特定財源	一般財源
教育費	2,476,182	3,342,567	△ 866,385	588,414	1,887,768
教育総務費	450,526	418,792	31,734	112,918	337,608
教育委員会費	1,764	2,133	△ 369	0	1,764
事務局費	202,872	186,370	16,502	30,298	172,574
教育指導費	245,890	230,289	15,601	82,620	163,270
小学校費	811,522	1,511,014	△ 699,492	149,578	661,944
学校管理費	482,555	327,351	155,204	148,917	333,638
教育振興費	68,683	89,686	△ 21,003	661	68,022
中丸小学校建設費	260,284	1,093,977	△ 833,693	0	260,284
中学校費	231,615	332,415	△ 100,800	64,252	167,363
学校管理費	177,169	179,962	△ 2,793	63,351	113,818
教育振興費	54,446	48,539	5,907	901	53,545
東海中学校建設費	0	103,914	△ 103,914	0	0
幼稚園費	353,894	340,522	13,372	162,488	191,406
園管理費	291,743	302,058	△ 10,315	133,861	157,882
教育振興費	62,151	38,464	23,687	28,627	33,524
社会教育費	484,006	587,246	△ 103,240	74,309	409,697
社会教育総務費	176,902	145,870	31,032	39,429	137,473
文化振興費	39,710	44,742	△ 5,032	2,931	36,779
文化センター費	89,973	208,812	△ 118,839	1,769	88,204
駅コミュニティ施設費	43,387	43,343	44	714	42,673
青少年対策費	20,018	20,175	△ 157	30	19,988
公民館費	22,510	39,536	△ 17,026	201	22,309
図書館費	91,506	84,768	6,738	29,235	62,271
保健体育費	144,619	152,578	△ 7,959	24,869	119,750
保健体育総務費	23,210	21,552	1,658	0	23,210
社会体育費	121,409	131,026	△ 9,617	24,869	96,540

※ 「特定財源」は国県支出金や使用料及び手数料等、財源の使途が特定されている収入です。

※ 「一般財源」は地方税等、財源の使途が特定されていない収入です。

(2) 予算の割合

平成 28 年度東海村一般会計（歳出）総額は 200 億 2 千 600 万円，うち教育費の占める割合は 12.4% となります。



※ グラフは小数点第 1 位を四捨五入して算出。

(3) 一人当たりの教育費

区分	対象者数 (人)	平成 28 年度予算（千円）			一人当たりの額（千円）		
		総額	（経常）	（臨時）	総額	（経常）	（臨時）
小学校費	2,435	811,522	317,580	493,942	333	130	203
中学校費	1,240	231,615	148,645	82,970	187	120	67
幼稚園費	354	295,838	277,632	18,206	836	784	51
教育費	38,336	2,476,182	1,826,817	649,365	65	48	17

※ 対象者数は平成 28 年 5 月 1 日現在の児童生徒数，及び住民基本台帳による総人口です。

※ 一人当たりの額は予算額を対象者数で割り，1 円未満を四捨五入して算出しました。

※ 予算総額のうち，単年度又は短期間の年度に限って要した経費（主に施設整備費等）を「臨時」とし，その他の「経常」と区別しています。

※ 幼稚園費については，対象者数を「村立幼稚園（認定こども園除く）に在籍する幼児数」としているため，幼稚園費のうち私立幼稚園に係る経費 58,056 千円を除いて算出しています（全て経常経費）。

Ⅲ 東海村教育振興基本計画後期計画－とうかい教育プラン 2020－ 体系図

村教育委員会では、「東海村第5次総合計画」を一層深化させ、「教育」という立場からこれを推進するため、「東海村教育振興基本計画－とうかい教育プラン 2020－」を策定し、これを基本方針として様々な取組を展開してきました。

この「とうかい教育プラン 2020」は平成23年度から平成32年度の10年間を一期間とするもので、前期5年間の取組成果と課題や社会情勢の変化を踏まえながら、平成28年度以降の計画を「後期基本計画」として新たに策定しました。

【第5次総合計画後期計画分野別将来像（教育分野）】

みんなが学び成長するまち

【教育理念】

“子どもたちと大人たちが共にはぐくみ合い 共に育ち成長する教育立村”を目指して
～むらづくりは人づくり 人づくりは共育から～

計画の位置づけ

東海村第5次総合計画後期基本計画

<基本理念>

えいち
村民の叡智が生きるまちづくり
～今と未来を生きる全ての命あるもののために～

教育振興基本計画（国）

いばらき教育プラン（県）
～一人一人が輝く
教育立県を目指して～

東海村教育振興基本計画－とうかい教育プラン 2020－

東海村第5次総合計画後期基本計画の個別計画に位置づけられるもので、学校教育分野と生涯学習分野に関する教育行政の中心的な計画です。

実施計画

基本計画を具現化するため、予算との整合性を図りながら策定する計画です。

教育分野における個別計画

- 第二次東海村子ども読書活動推進計画
- ICT活用及び整備推進計画 など

学校教育分野
の政策

健やかで人間性豊かな
子どもを育むまちをつくる

施
策

一人ひとりが輝く
学校づくりを推進
する

(p.12~p.16)

(施策目標)

- ・教職員の指導力と教育活動の充実を図ります
- ・教職員の健康維持を徹底します
- ・東海村独自の教育を展開します
- ・確かな学力を育成します
- ・幼児教育の充実を図ります
- ・安全で安心して学べるよう施設を管理します

就学・修学に対する
経済的支援を行う

(p.16~p.18)

(施策目標)

- ・保護者の経済的負担の軽減を図ります
- ・特別な支援が必要な児童、生徒への教育を支援します

子どもたちの
健やかな体づくり
を推進する

(p.18~p.19)

(施策目標)

- ・学校における食育を推進します
- ・安全で安心でき、栄養バランスのとれた学校給食を提供します
- ・体力を高める教育を進めます
- ・学校保健・安全教育の充実を図ります
- ・豊かな心と人間性を養います

生涯学習分野
の政策

村民が気軽に生涯学習や生涯スポーツ、
歴史・文化に触れ合えるまちをつくる

施
策

文化財の保存・活用
を図る

(p.20)

(施策目標)

- ・文化財を多くの方に周知します
- ・文化財や自然を次世代に引き継ぎます
- ・ふるさと東海村について学ぶ機会を提供し、郷土愛を深めます

生涯学習・文化・ス
ポーツの振興を図
る

(p.20~p.22)

(施策目標)

- ・情報と学習機会を提供します
- ・文化芸術活動を支援します
- ・スポーツ活動の振興を図ります
- ・学習や成果が発表できる場の充実を図ります
- ・読書活動を推進します
- ・「いきいき茨城ゆめ国体 2019」を成功させます

青少年の健全育成
を推進する

(p.23~p.25)

(施策目標)

- ・相談体制を維持します
- ・青少年の非行化防止を推進します
- ・家庭の教育力の向上を推進します
- ・地域の教育力の向上を推進します
- ・地域で子どもたちの安全を確保します
- ・防災・防犯・情報安全モラル意識の向上を推進します

Ⅳ 平成 28 年度 東海村教育行政の重点施策

本年度、教育委員会各課室が重点的に取り組む事業をご紹介します。（平成 28 年度組織目標より）

学校教育課

- 保護者の経済的負担の軽減
- 学校における食育を推進し、安全で安心できる栄養バランスのとれた学校給食の提供
- 安全で安心して学べる施設の管理

【重点取組項目】

1 奨学金制度の見直し
(取組内容) ➤ 真に奨学金を必要とする出願者に貸与できるよう、募集基準等の見直しを検討する。 ➤ 修学資金と入学準備金の関係性と募集・選考・貸与時期を見直し、事業効果を継続しながら事務効率化を図る方法を検討する。
2 学校給食の充実
(取組内容) ➤ 白方小学校保護者（PTA役員、保健厚生委員など）への試食会や児童・教職員へのアンケートの実施、学校との意見交換会等を行い、給食調理業務の一部民間委託について検証する。 ➤ JAや生産者に学校給食の意義を理解してもらい、地産地消を拡大するために、引き続き学校における生産者との意見交換や圃場見学を実施する。また、学校給食を通じて子どもたちと生産者が交流する機会を設ける。
3 非構造部材耐震化の推進
(取組内容) ➤ 学校関係者等と調整の上、安全性と学校運営に配慮しながら工事を進める。 ➤ 主に小学校体育館の天井、バスケットゴール、照明の耐震補強工事を実施。 ➤ 平成 28 年度に小学校（6 校）、平成 29 年度に中学校（2 校）の工事を実施。
4 総合教育会議の円滑な運営
(取組内容) ➤ 教育委員会関係の会議又は行動と同時開催することで、事務効率化を図る。（平成 28 年度は小中学校訪問後や定例教育委員会後を活用する。） ➤ 開催の調整を早めに行い、首長部局や学校現場等に議案等の提案を求める。（予算、生涯学習分野、幼児教育等） ➤ 参集方法や手段について、他市町村の事例を調査の上、構成員の意見を聴取し、その在り方について共通認識を図る。

生涯学習課

- 社会環境の変化に対応した生涯学習の提供及び支援
- 芸術・文化及びスポーツレクリエーションの振興による創造的な人間形成への支援
- 文化財の保護・保存及び活用を図り本村の文化的向上への寄与

【重点取組項目】

1 (仮称)歴史と未来の交流館の整備推進
(取組内容) ➤ 施設整備の骨子となる基本計画を改訂する。 ➤ プロポーザル方式による設計業者の決定及び基本設計業務委託契約の締結 ➤ 設計段階における施設整備の指針として、(仮称)歴史と未来の交流館の実施計画を策定する。 ➤ 文化財保護・活用方針(計画)の策定。 ➤ 歴史館ゾーン実施計画(展示テーマ、活動計画、展示計画、収蔵計画、運営計画)策定。 ➤ とうかいまるごと博物館構想の検討。 ➤ 遺物台帳整備、個人所有の歴史資料の把握、展示史料抽出、文化財の計画的な保存処理実施。 ➤ 整備計画の進捗状況等や「文化財」に関する連載ページを広報及び村ホームページに掲載し、住民への周知を図る。 ➤ 文化財ボランティアの育成。
2 いきいき茨城ゆめ国体 2019 の推進体制構築
(取組内容) ➤ 国体(プレ大会)開催までの詳細工程表作成と全検討事項の洗い出し。 ➤ 早急に設置要綱を制定、実行委員会委員の人选。 ➤ 実行委員会において、各方針の決定、次年度以降の事業実施計画の立案。 ➤ プレ大会(平成 30 年)に向けた準備。
3 社会教育分野の充実強化
(取組内容) ➤ 文化・芸術・スポーツ振興計画の平成 29 年度策定に向けた準備。 ➤ 文化・スポーツ振興財団の経営支援。 ➤ スカシユリ増殖プロジェクトの検討。 ➤ 自然調査の成果活用手法検討。 ➤ 子ども科学クラブの拡充。 ➤ 現在の講座内容を精査し、将来を見越し住民のニーズに合った新たな講座の実施。 ➤ 講座内容について、今まで以上に情報発信に努める。
4 社会教育分野の充実強化 「第二次子ども読書活動推進計画」の推進
(取組内容) ➤ 委員会での協議(年 3 回)。 ➤ 「子どもと読書に関するアンケート調査」結果の精査及び課題の抽出、方向性の検討。 ➤ 昨年度の状況調査の結果検討及び今年度の実施状況調査。
5 社会教育分野の充実強化 青少年活動の推進
(取組内容) ➤ 積極的な広報誌による宣伝とその他媒体を利用した周知活動を行う。 ➤ 子ども会の減少に歯止めをかけるための施策の検討。 ➤ 村民会議の各事業ボランティアの充実を図る。 ➤ 高校生会・青年会への村民企画提案事業の呼びかけとコーディネート。 ➤ のびのびと正しく、瞳かがやく青少年を育てるための座談会の開催。

指導室

- 園長・校長のリーダーシップによる主体的な幼稚園，認定こども園及び学校の運営への指導助言
- 生きる力を育む充実した教育活動推進への指導助言
- 教職員の資質能力向上のための指導助言

【重点取組項目】

1 各幼稚園，認定こども園，小中学校の運営及び教育活動への指導助言，支援の推進

(取組内容)

- 幼稚園及び認定こども園の訪問指導の充実，研究発表園の取組推進，教職員等への個別支援，親業講座の実施。
- 小中学校の訪問指導の充実（主体的・協働的な学びの推進），学校との情報連携と早期対応，教育指導員の活用。
- 若手教職員及び村採用学校職員対象の研修の充実。（授業力及び生徒指導力の向上，役割の発揮）

2 子どもの育ちと学びの連続性の推進

(取組内容)

- 幼小・小中連携の推進，発達支援センター・教育支援センター・スクールカウンセラー・子育て支援課等との連携協力の推進。
- 学校運営推進委員会生徒指導部会を中心とした取組の推進，教育支援センター運営の工夫改善。
- 中学2年「立志の年」に係る事業（職場体験，立志式等）の推進と地域への発信。
- 小中学校英語授業研修会の実施，小学生英語インタラクティブフォーラムの開催，幼児教育でのNLTの活用。



平成 27 年度小学生英語インタラクティブフォーラム

V 事業のご案内

「東海村教育振興基本計画後期計画（2016～2020）－とうかい教育プラン 2020－」に掲げる施策に沿って、東海村教育委員会が実施する事業をご案内します。

※ 各種団体への補助事業については、34 頁に掲載しています。

※ 東海村役場庁内（電話 029－282－1711）の部署は、内線番号を掲載しています。

一人ひとりが輝く学校づくりを推進する

研究指定校（園）による実践研究の実施 -----【教職員の指導力と教育活動の充実】

幼稚園・小中学校教職員の指導力向上のため、さまざまな研修を行っています。特に村では、実践研究を重点的に実施する研究指定校（園）を決め、その研究を村内外に広める取組をしています。

●平成 28 年度研究指定校 中丸小学校

研究課題 自分の考えを適切に表現できる児童の育成
－国語科における「書くこと」「話すこと」の指導を通して－

●平成 27・28 年度研究指定園 石神幼稚園

研究課題 心豊かでたくましい子どもの育ちを目指して
－幼児が体を楽しく動かす経験を通して－

●問い合わせ 指導室（内線 1416）

訪問指導 -----【教職員の指導力と教育活動の充実】

幼児児童生徒が学ぶ喜びを味わえるよう、各種訪問指導を実施し、教職員の資質向上を図ります。

●対象 村立幼稚園・認定こども園、小中学校の教職員

●内容 計画訪問（各校（園）年 1 回）、指導室訪問（各校年 1 回）、指導室年度末訪問（各校年 1 回）、要請訪問（随時）、特別支援教育集合指導訪問（対象校）、生徒指導訪問（各校年 2 回）、教育委員訪問（各校（園）年 1 回）、教育長訪問（各校年 1 回）

●問い合わせ 指導室（内線 1416）

学校運営推進委員会の実施 -----【教職員の指導力と教育活動の充実】

新しい学校づくりを進めるため、重要な学校教育課題に関して研究協議を行っています。具体的には、各学校の学校づくりについて校長先生が発表し合ったり、学力向上や生徒指導の在り方について、各学校の代表者が集まって研究協議を行ったりしています。

●問い合わせ 指導室（内線 1416）

少人数学級編制 -----【東海村独自の教育展開】

小学校第 1・2 学年の学級編制を村独自に 30 人以下とし、きめ細かい指導・支援を行います。不足する教職員を村が任用し、平成 28 年度は小学校 3 校に 6 名配置しています。

●問い合わせ 学校教育課【企画総務担当】（内線 1411）、指導室（内線 1416）



学校図書館指導員の配置 -----【東海村独自の教育展開】

児童生徒の読書活動を推進するとともに、本に触れ合う楽しさや豊かな感性を育てます。

- 支援内容 校内における読書活動推進に関わる活動、
ティーム・ティーチングによる授業時の支援、
読み聞かせ等
- 配置状況 各小中学校に1名配置（8名）
- 問い合わせ 指導室（内線 1416）



図書館指導員による授業

スタディ・サポーターの配置 -----【東海村独自の教育展開】

学習を支援する教員を配置し、一人ひとりの実態に応じた支援を行います。

基礎的・基本的な知識や技能の習得と、それを活用する思考力、判断力、表現力を育てます。

- 支援内容 ティーム・ティーチングや少人数での学習時に、担当・担任教師と共に個々の児童生徒の学習を支援します。
- 配置状況 小学校（7名）、中学校（10名）
- 問い合わせ 指導室（内線 1416）

マイスクール推進事業 -----【東海村独自の教育展開】

創造的で活力ある学校づくりを進めるため、毎年度、各学校が創意工夫を生かした教育活動を計画・実践し、児童生徒の実態や学校の特性、地域性を生かした特色ある教育活動を実施します。

- 平成28年度 各校の活動内容

白方小学校：「自然とのかかわりに目を輝かせる子どもを育てるプロジェクト」推進事業
照沼小学校：「地域・人・自然との繋がりを大切にする児童の育成！～てるっ子からの発信～」推進事業
中丸小学校：地域と共につくる「花と本と絵のある学校」そして「音色の響く学校」推進事業
石神小学校：「石神魂 縦割り団活動」推進事業
舟石川小学校：環境教育推進事業
村松小学校：「自然大好き村松っ子2016」推進事業
東海中学校：「卓立 東海」ビルドアップ推進事業
東海南中学校：「安心して登校できる学校づくり，満足して下校できる学校づくり」推進事業

- 問い合わせ 指導室（内線 1416）

社会人講師の活用 -----【東海村独自の教育展開】

村立幼稚園・認定こども園，小中学校で特色ある教育活動を実践するため，各分野の専門的な知識・技能を有する方々にご協力いただき，学習指導の質的向上を目指します。

- 派遣対象 村立幼稚園・認定こども園，小中学校
- 問い合わせ 指導室（内線 1416）

外国語指導講師（NLT）の配置 -----【東海村独自の教育展開】

外国語指導講師（NLT）を配置し、小学校では英語を聞いたり話したりして英語に慣れ親しみ、中学校では実践的な英語コミュニケーション能力を高めます。また、村立幼稚園・認定こども園や保育所へ訪問し、幼児が英語に触れる機会を作っています。

- 活動内容 外国語活動や外国語（英語）の授業における指導
村立幼稚園・認定こども園・保育所での英語を使った活動の指導
- 対象学校 小学校（5名）、中学校（2名） ※小学校は業務委託、中学校は村雇用
- 問い合わせ 指導室（内線 1416）

教科特別指導員・理科支援員の配置 -----【東海村独自の教育展開】

理科，美術，ICT分野の専門的な知識・技能を有する講師を各学校に派遣します。

- 活動内容 担任や担当とのチーム・ティーチングによる学習指導，準備・片付けの補助
- 対象学校 各小学校（教科特別指導員），教科担任制モデル校（理科支援員）
- 問い合わせ 指導室（内線 1416）

平和大使の派遣 -----【東海村独自の教育展開】

戦争の悲惨さを後世に伝える意義と平和を尊ぶ思いを学習するため、毎年8月、広島平和記念式典に村立小中学生の代表者（希望者から審査）を派遣します。

各学校では、その事前準備や報告会を通して平和学習を推進します。

- 問い合わせ 指導室（内線 1416）



「原爆の子の像」の前にて

オープンサマースクール -----【確かな学力の育成】

中学校進学時の不安を取り除き、「中1ギャップ」を解消するために、小学6年生を進学先の中学校に招待し、授業体験，教職員や他小学校児童との触れ合い等を行います。

- 平成28年度開催日 平成28年8月3日（水）
 - ・東海中学校（白方小学校・石神小学校・村松小学校）
 - ・東海南中学校（照沼小学校・中丸小学校・舟石川小学校）
- ※内容及び期日は変更になる場合があります。
- 問い合わせ 指導室（内線 1416）

エンジョイ・サマースクール -----【確かな学力の育成】

夏季休業中ならではの体験学習活動を開催し、小学生が自主的に参加します。学ぶ楽しさを感じられるように支援します。

- 参加できる講座 村内各事業所が小中学校の夏季休業期間中に開催する講座
- 講座内容（例） 親子クッキングスクール，算数・英語チャレンジサマースクール，農業体験，工作教室，キャンプ体験 等
- 問い合わせ 生涯学習課【文化・スポーツ振興担当】（内線 1422）
※各講座については、夏季休業前に配付される一覧表を参照し、直接主催者へ。

東海村立幼稚園の幼児教育 -----【幼児教育の充実】

村内在住の 3, 4, 5 歳児を対象に、遊びや人との関わりを通して「生きる力」の基礎を育む幼児期の教育を推進します。

- 保育内容
 - ・ 基本的な生活習慣の定着
 - ・ 幼小連携による円滑な小学校教育への移行
 - ・ 多様な動きが経験できる運動遊び
 - ・ 集団生活の面白さを味わえる活動
 - ・ 集団保育を活かした社会性や豊かな感性の育成
 - ・ 地域や小学校、保育所との交流活動

●保育時間

年齢	保育時間	午前保育
3 歳児	9:20～13:00	4～5 月, 6～7 月の週 2 回, 9 月～12 月の週 1 回は 11:00 降園。
4・5 歳児	9:00～14:30	4～5 月の連休までは 11:30 降園。

※認定こども園の午前保育は、3 歳児のみ実施（4 月下旬まで）。

- 保育料 保育料（利用者負担額）は、所得の階層及び家庭状況等によって設定されます。
平成 28 年度より下記のとおり保育料が変更となりました。

世帯の階層区分		月額保育料	多子世帯の負担軽減
第1階層	生活保護世帯	0円	—
第2階層	村民税非課税世帯(均等割のみ課税世帯含む)	(※)0円 2,000円	第2子は半額, 第3子以降は無料。
第3階層	村民税所得割合算額が77,100円以下の世帯	(※)3,500円 8,000円	
第4階層	村民税所得割合算額が211,200円以下の世帯	10,000円	園児～小学3年生の範囲で、第2子は半額, 第3子以降は無料。
第5階層	村民税所得割合算額が211,201円以上の世帯	13,000円	

(※)・・・母子・父子世帯、在宅障がい児(者)のいる世帯等。第 2 子以降は無料。

- 入園手続 4 歳・5 歳児に関しては、お住まいの小学校区内の幼稚園等に随時入園できます（白方及び村松小学校区は村松幼稚園）。3 歳児のみ、定員を超えた場合は抽選となります。新年度の入園については、10 月頃（予定）に各幼稚園等で入園願の配付・申込み受付を行います。
- 問い合わせ 保育内容に関すること：指導室（内線 1416）
その他：村立各幼稚園・認定こども園、子育て支援課（内線 1183）

預かり保育 -----【幼児教育の充実】

子育て支援の充実を図るため、村立幼稚園等において預かり保育を実施しています。

平成 28 年度より、下記のとおり対象・金額等が変更となりました。

- 対象者 村立幼稚園及び認定こども園に在籍する園児で、保護者が以下の事由に該当する場合
就労・就学／通院、家族の通院介助、看護・介護／学校行事・自治会等の会合参加
一時的な休息／急な疾病・事故・災害等やむを得ない場合
- 実施時間 通常保育期間 … 幼稚園の教育時間終了後から 17:00 まで
長期休業日 … 8:45 から 17:00 まで
※認定こども園は通常保育期間・長期休業日とも 18:30 まで
- 利用料 幼稚園は日額 500 円、認定こども園は 2 時間以上 700 円、2 時間未満 350 円。
（保育料階層区分が第 1 階層・第 2 階層の方は軽減措置あり）
- 実施日 在籍する各幼稚園等でご確認ください。
- 申し込み・問い合わせ 村立各幼稚園・認定こども園

未就園児の親子支援 -----【幼児教育の充実】

就園前の親子を対象に、同年齢の幼児同士や親子の触れ合い、保護者同士の仲間づくりを支援します。

- クラブ名 ひよこクラブ（村松幼稚園）
なかよしクラブ（石神幼稚園）
わんぱくクラブ（舟石川幼稚園）
のびのびクラブ（須和間幼稚園）
にこにこクラブ（村松宿こども園）
- 申し込み・問い合わせ 村立各幼稚園・認定こども園



幼稚園、小中学校施設の維持管理 -----【安全で安心して学べる施設管理】

小中学校や幼稚園の施設を維持するためには、適切な管理が必要です。小中学校・幼稚園・教育委員会が協力しながら、施設の改修（耐震化含む）・修繕，教育に必要な備品の管理，光熱水費の節減など，様々な取り組みを実施しています。

- 平成 28 年度の主な大規模工事及び設計業務
 - ・小中学校空調機器改修工事設計業務委託 ・舟石川小学校校舎内外装改修工事（第 4 期工事）
 - ・舟石川小学校体育館内装改修工事 ・村松小学校外構改修工事 ・小学校受変電設備更新工事
 - ・東海南中学校格技場改修工事設計業務委託 ・東海南中学校校舎内装改修及び駐輪場整備工事
 - ・小学校非構造部材耐震改修工事 ・幼稚園空調設備設置工事
- 問い合わせ 学校教育課【企画総務担当】（内線 1417），【学校教育担当】（内線 1413）
子育て支援課【保育所・幼稚園担当】（内線 1184）

就学・修学に対する経済的支援を行う

就学援助の実施 -----【保護者の経済的負担軽減】

<要保護・準要保護就学援助制度>

対 象	生活保護世帯及び生活保護世帯に準ずる生活困窮世帯の児童生徒（所得制限あり）
支給対象	学校給食費の全額，学用品費等の一部
支給時期	各学期終了後

※福島県からの避難者についても，該当する児童生徒に対して就学援助を行っています。

<特別支援教育就学奨励費補助金>

対 象	特別支援学級に在籍する児童生徒（所得制限あり）
支給対象	学校給食費の半額，学用品費等の一部
支給時期	各学期終了後

<ヘルメット購入助成>

対 象	中学校 1 年生
支給対象	自転車通学に係るヘルメット購入費（上限あり）
支給時期	購入後，両中学校の「自転車通学親の会」へ支給

- 申し込み・問い合わせ 学校教育課【学校教育担当】（内線 1413）

就園援助の実施 -----【保護者の経済的負担軽減】

＜就園奨励費補助金＞

対 象	子ども・子育て支援新制度に移行しない私立幼稚園等に就園する村内在住の園児 (所得制限あり)
支給対象	入園料, 保育料の一部
支給時期	3 月

＜私立幼稚園 3 歳児保育料助成＞

対 象	子ども・子育て支援新制度に移行しない私立幼稚園に就園する村内在住の園児のうち 3 歳児 (所得制限なし)
支給対象	保育料の一部 (上限 月額 6,000 円)
支給時期	年 2 回 前期分 (9 月), 後期分 (3 月)

- 申し込み・問い合わせ 子ども支援課【保育所・幼稚園担当】(内線 1185)

小・中学生各種大会派遣費補助 -----【保護者の経済的負担軽減】

村立小中学校の各種部活動に係る, 大会派遣費用の一部を補助しています。

対 象	村内の小中学校に在籍する児童・生徒で, 東関東大会以上の村の定める大会に派遣される方
対象費用と 補助額	交通費 (全額), 宿泊費 (半額), 楽器運搬費 (全額) ※村内開催の大会については, 楽器運搬費のみの補助となります。 ※要保護及び準要保護児童・生徒は, 宿泊費全額が補助対象となります。
手続き	小中学校から学校教育課へ事前申請

- 申し込み・問い合わせ 学校教育課【企画総務担当】(内線 1412)

東海村奨学金 -----【保護者の経済的負担軽減】

向学心旺盛でありながら経済的理由によって修学が困難な方に, 村から奨学金を貸与します。

「修学資金」と「入学準備金」の 2 種類があります。詳細については募集要項をご覧ください。

(村公式ホームページから閲覧できます。)

●対象学校及び貸与額

学校の種別		修学資金 (月額)	入学準備金 (限度額)
高等学校	国公立	25,000 円	—
	私立	35,000 円	300,000 円
大学	国公立	40,000 円	300,000 円
	私立		500,000 円
高等専門学校	第 1～3 学年	25,000 円	300,000 円
	第 4 学年以上	40,000 円	
専修学校	高等課程	35,000 円	300,000 円
	専門課程	40,000 円	500,000 円



- 募集時期 (予定) 入学準備金は 12 月下旬～1 月末, 修学資金は 4 月下旬～5 月末。
- 返還 無利息で, 卒業した月の 1 年後から 10 年以内に全額を返還いただきます。
- 申し込み・問い合わせ 学校教育課【企画総務担当】(内線 1412)

教育・保育支援員及び生活指導員の配置 -----【特別な支援が必要な幼児・児童生徒への教育支援】

特別な支援が必要な幼児・児童生徒が、自立と社会参加できる力を培うため、村立幼稚園・認定こども園に教育・保育支援員を、村立小中学校に生活指導員を配置し、教職員と共に支援に当たります。

	教育・保育支援員	生活指導員
支援内容	園内生活の支援	学習及び校内生活の支援
配置状況	村立幼稚園・認定こども園：15名 生活の基礎・基本を培う観点から配置	小中学校：23名 集団生活の基礎・社会性を培う観点から配置

●問い合わせ 指導室（内線 1416）、子育て支援課【保育所・幼稚園担当】（内線 1185）

発達支援センター -----【特別な支援が必要な幼児・児童生徒への教育支援】

発達が気にかかる子ども、その保護者に対して、専門的な相談及び個別や集団による指導を行い、子どものよりよい発達を支援します。また、発達支援について、幼稚園や認定こども園、保育所、学校などの相談に応じます。

- 対象 村内に住む幼児・児童生徒
- 申込方法 センターへ直接、又は在籍する施設にご相談ください。
- 問い合わせ 指導室（内線 1416）、発達支援センター（029-282-3443）

子どもたちの健やかな体づくりを推進する

たくましく生きるための健康・体力づくり -----【食育推進】【体力を高める教育】

村立幼稚園・認定こども園、小中学校では、次世代を担う子どもたちの健やかな育ちを支える健康と体づくり、健全な食生活を実践できる子どもを育てる食育を推進します。

- 実践内容
 - ・幼稚園での外遊びの奨励
 - ・栄養教諭による食育の推進
 - ・小学校の体育授業における「体づくり運動」の充実や「業間体育」の実践
 - ・中学校の保健体育の授業における「体づくり運動」の充実、運動部活動の推進
- 問い合わせ 村立各幼稚園・認定こども園、各小中学校

学校給食に係る取組 -----【安全安心でき、栄養バランスのとれた学校給食の提供】

小中学校では、学校で給食調理を行う単独調理場方式のため、出来立てであたたかく、安全安心な給食を提供しています。他に、以下のような補助・取組等を行っています。

<米飯給食費及び牛乳輸送費の補助>

保護者負担を軽減するため、米飯給食の精米代の全額、及び牛乳の輸送に係る費用の一部を補助しています。

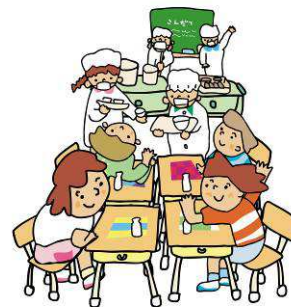
<給食食材の放射能測定>

学校給食に使用する食材について、放射性物質の検査を実施し、村公式ホームページで公開しています。

<地元産食材の使用>

学校給食における食育推進のため、東海村産食材を積極的に取り入れています。

- 問い合わせ 学校教育課【学校教育担当】（内線 1413）



健康診断の実施 -----【学校保健・安全教育の充実】

<就園時健康診断>

就園前の新入園予定児童を対象に、村立幼稚園・認定こども園で実施しています。

<就学時健康診断>

就学前の新入学予定児童を対象に、健康診断を実施しています。また、同伴の保護者を対象に子育てに関する講話も実施しています。

<その他>

小中学校では定期健康診断を実施している他、心臓病検診や尿検査等、学校保健安全法に基づいた児童生徒の健康を守るための各種検診を行っています。

- 問い合わせ 就園時健康診断に関すること：村立各幼稚園・認定こども園

就学時健康診断に関すること：学校教育課【学校教育担当】（内線 1413）

立志式 -----【豊かな心と人間性の養成】

「生きる力」を身に付けるキャリア教育の一環として、職場体験学習やボランティアの校外学習等、さまざまな体験を行います。その体験を通して学んだり、感じたりしたことを基に、未来への新たな決意を考えるため、毎年2月に立志式を行っています。



- 対象者 村立中学校2年生
- 平成28年度開催日 平成29年2月2日（木）
- 問い合わせ 指導室（内線 1416）

スクールカウンセラーの配置 -----【豊かな心と人間性の養成】

児童生徒や保護者の悩み・不安等の相談にのるスクールカウンセラーを配置し、学習意欲や子育てに対する意欲を高められるように支援します。

- 対象者 村立小中学校児童生徒及びその保護者（事前に学校で予約が必要です）
- 支援内容 個別の相談、研修会での講話（研修会は学校で計画・実施）
- 問い合わせ 各小中学校

教育支援センター -----【豊かな心と人間性の養成】

さまざまな要因で学校に登校できない児童生徒が、学校生活へ復帰できるよう支援するため、教育支援センターを中心に、個別の教育相談、小集団活動、学校の相談室での個別相談等を実施します。また、いじめ・ひきこもりに関する電話相談窓口を開設し、相談に応じます。

- 対象者 村内小中学生
- 支援内容 登校しぶり、不登校傾向の児童生徒及びその保護者の支援、
いじめ・ひきこもりに関する相談・支援
- 問い合わせ 指導室（内線 1416）、教育支援センター（029-282-7811）

文化財の保存・活用を図る

自然調査 -----【文化財や自然の次世代への継承】

「東海村の自然調査会」を組織し、専門の先生方による村内の自然環境調査を実施しています。また、自然保護団体や住民と協働し、自然保護啓発活動も行います。

- 問い合わせ 生涯学習課【文化・スポーツ振興担当】（内線 1422）

埋蔵文化財発掘調査 -----【文化財や自然の次世代への継承】

埋蔵文化財を調査・保存し、開発との調整等の事務手続きを行います。

- 問い合わせ 生涯学習課【文化・スポーツ振興担当】（内線 1422）

文化財保護・啓発 -----【文化財や自然の次世代への継承】

石神城址などの史跡や所蔵文化財の保存・管理、講座等の文化財保護啓発事業を行うほか、指定文化財や登録文化所有者に対し、維持管理費用等の助成を行い、文化財の保護・活用を促進します。

- 補助対象 指定文化財、登録文化財
- 申し込み・問い合わせ 生涯学習課【文化・スポーツ振興担当】（内線 1422）

文化保存・自然保護活動の支援 -----【文化財や自然の次世代への継承】

文化財の保存や活用、自然保護活動、青少年に対する伝統文化の継承を支援するため、活動費用の一部を助成します。

- 申し込み・問い合わせ 生涯学習課【文化・スポーツ振興担当】（内線 1422）

（仮称）歴史と未来の交流館の整備推進 -----【文化財や自然の次世代への継承】

発掘調査等によって得られた埋蔵文化財の資料や民具、古文書などの史料を収蔵管理するとともに、郷土史の調査研究、その成果の展示や普及啓発活動を行い、生涯学習や郷土学習の拠点となる施設整備を推進します。

- 問い合わせ 生涯学習課【（仮称）歴史と未来の交流館整備推進室】（内線 1424）

小中学校社会科副読本の作成 -----【ふるさと東海村について学ぶ機会の提供と郷土愛深化】

社会科の副読本として、小学3年生用に「のびゆく東海」、中学1年生用に「郷土東海」を編集・発行しています。地域の様子や歴史、産業の特色等をこれらの副読本を活用して学び、地域に誇りと愛着がもてる児童生徒を育成します。

- 問い合わせ 指導室（内線 1416）

生涯学習・文化・スポーツの振興を図る

中央公民館の講座 -----【情報と学習機会の提供】

村民の学習意欲や時勢のニーズを踏まえた講座の企画・募集を行います。

- 問い合わせ 生涯学習課【生涯学習担当】（029-282-3329 中央公民館内）

人権教育講演会 -----【情報と学習機会の提供】

人権についての正しい理解や認識を深める機会を提供するため、住民を対象に人権をテーマとした講演会を開催します。

- 問い合わせ 生涯学習課【生涯学習担当】(029-282-3329 中央公民館内)

社会教育施設の維持管理 -----【情報と学習機会の提供】

生涯学習に対する住民ニーズを的確に把握し、学習とその成果の発表の場となる施設の管理・運営を図ります。

- 問い合わせ 生涯学習課【生涯学習担当】(029-282-3329 中央公民館内)
【文化・スポーツ振興担当】(内線 1422)
【図書館担当】(029-282-3435 図書館内)

成人式の企画・運営 -----【情報と学習機会の提供】

成人者で構成する「成人式実行委員会」を組織し、成人式典の企画及び運営を行います。成人としての自覚と自立を促し、人生の新たな一步を踏み出す契機とします。

- 平成 28 年度開催日 平成 29 年 1 月 7 日 (土)
- 問い合わせ 生涯学習課【生涯学習担当】
(029-282-3329 中央公民館内)



東海村少年少女合唱団の育成 -----【文化芸術活動の支援】

定期演奏会・練習・研修を実施するとともに、東海村文化祭・茨城県少年少女合唱祭・地域事業等へ参加します。

- 問い合わせ 生涯学習課【文化・スポーツ振興担当】(内線 1422)

芸術祭・文化祭の開催 -----【文化芸術活動の支援】

芸術・文化をより身近なものに感じられるよう、村民のための手作りの芸術祭・文化祭を目指し、実行委員会を組織して運営します。

- 平成 28 年度開催日
芸術祭 平成 28 年 5 月 15 日 (日) ~ 6 月 11 日 (土)
文化祭 平成 28 年 11 月 3 日 (木・祝) ~ 11 月 6 日 (日)
※内容及び期日は変更になる場合があります。
- 問い合わせ 生涯学習課【文化・スポーツ振興担当】(内線 1422)

いきいき茨城ゆめ国体 2019 の推進 -----【スポーツ活動の振興】

国体は、広く国民の間にスポーツを普及し、国民の健康増進と体力の向上を図り、地方スポーツの振興と地方文化の発展を図ることを目的として行われています。本村はホッケー競技の会場となっており、平成 31 年度の開催に向けて、さまざまな準備を進めています。

- 問い合わせ 生涯学習課【国体推進室】(内線 1425)

スポーツ大会出場助成金 -----【スポーツ活動の振興】

地域におけるスポーツの振興及びスポーツによる地域の活性化を図るため、県大会等を経て出場する全国大会（主催等に要件があります）に出場した個人又は団体へ、出場費用の一部を助成しています。

- 問い合わせ 生涯学習課【文化・スポーツ振興担当】（内線 1422）

学校への地域スポーツ指導者派遣 -----【スポーツ活動の振興】

中学校部活動へ東海村体育協会より指導者を派遣し、スポーツを通じた青少年健全育成、競技力の向上、教員に対する指導方法の支援を図ります。

- 問い合わせ 生涯学習課【文化・スポーツ振興担当】（内線 1422）

「図書館だより」の発行 -----【読書活動の推進】

奇数月の 10 日に発行します。発行したものは、館内やコミュニティセンターで配布するほか、小学生のいる家庭及び中学校・保育所・幼稚園・認定こども園の各クラスに配布します。

- 問い合わせ 生涯学習課【図書館担当】（029-282-3435 図書館内）

コミュニティセンター図書コーナー -----【読書活動の推進】

村内各コミュニティセンターにも「図書コーナー」が整備されています。本・雑誌の貸出、返却、村立図書館との相互利用ができます。

- 相互利用の例
 - ・図書館で借りた本をコミュニティセンターに返却する（逆も可能）。
 - ・図書館ホームページで予約した本をコミュニティセンターで受け取る。
- 利用上の注意
 - ・利用カードの登録は村立図書館をお願いします。
 - ・公共施設広域利用による県央地域市町村の方は利用できません。
- 問い合わせ 生涯学習課【図書館担当】（029-282-3435 図書館内）

図書館ボランティアの育成 -----【読書活動の推進】

定期的なボランティア参加募集や、各ボランティア集会による情報交換、ボランティアを対象とした研修等を行い、図書館ボランティアの活動推進・充実を図ります。

種類	ボランティア活動内容
ブックスタート	5ヶ月健診時における絵本読み聞かせ等
読み聞かせ	図書館内でのおはなし会の開催、派遣依頼による出前おはなし会の開催。
新聞記事切抜き	東海村や原子力に関する新聞記事の切り貼りと掲示。（過去分は製本して配架）
図書修理	本などの修理。
資料の書架整理	資料の返却と整理整頓。
対面朗読	本を読むのが困難な方への対面朗読。

- 問い合わせ 生涯学習課【図書館担当】（029-282-3435 図書館内）

「第二次東海村子ども読書活動推進計画」の推進 -----【読書活動の推進】

平成 27 年 4 月に新たに策定された「第二次東海村子ども読書活動推進計画」を、東海村子ども読書推進委員会を中心として推進します。

- 問い合わせ 生涯学習課【図書館担当】（029-282-3435 図書館内）

ブックスタート -----【読書活動の推進】

子育て支援課・健康増進課と連携し、5ヶ月乳児健診時にブックスタートパック（絵本1冊、絵本リスト、育児支援パンフレット等）を配布します。その際、ボランティアによる読み聞かせを1対1で行います。また、フォローアップ事業として「赤ちゃんのためのおはなし会」を開催します。

●問い合わせ 生涯学習課【図書館担当】（029-282-3435 図書館内）

青少年の健全育成を推進する

面接相談・電話相談 -----【相談体制の維持】

＜青少年カウンセラー（臨床心理士）による面接相談＞

小学校以下の子どもから高校生、それ以上の青少年、保護者等、相談対象を幅広く設定し、面接相談を行っています。面接日は毎週水曜日（祝日を除く）、事前に予約が必要なため、青少年担当までご連絡ください。

＜小・中・高校生のための心の悩み電話相談＞

毎週金曜日及び土曜日（祝日を除く）の15：30から19：00まで、電話相談員が相談に応じています。（専用電話：029-282-7070）

●問い合わせ 生涯学習課【青少年担当】（029-282-7049 青少年センター内）

青少年相談員による巡回・相談 -----【相談体制の維持】

週1回の定期巡回や相談等を通して青少年の健全育成と非行化防止を図るとともに、村内の環境浄化に取り組みます。

●問い合わせ 生涯学習課【青少年担当】（029-282-7049 青少年センター内）

夏期特別巡回指導 -----【青少年の非行化防止推進】

夏休みを中心として、青少年関連団体18団体と役場6課室による特別巡回指導を実施し、帰宅の声かけや喫煙・危険行為の注意等を行い、青少年の非行化防止を図ります。

●平成28年度実施期間 7月中旬から9月中旬まで

●問い合わせ 生涯学習課【青少年担当】（029-282-7049 青少年センター内）

親子ふれあい劇場の開催 -----【家庭の教育力向上推進】

親子で一緒に人形劇や紙芝居等を観ることで、豊かな心の育成及び親子の対話促進を図ります。

●対象 村内幼稚園・認定こども園児とその保護者

●問い合わせ 生涯学習課【青少年担当】（029-282-7049 青少年センター内）

家庭教育学級の促進 -----【家庭の教育力向上推進】

保護者自身が家庭教育の重要性について認識を深めることを目的に、幼稚園PTAと連携し、学習機会や交流会を各幼稚園で実施します。

●対象 村立幼稚園児の保護者

●問い合わせ 生涯学習課【青少年担当】（029-282-7049 青少年センター内）

青少年育成東海村民会議 -----【地域の教育力向上推進】

村民が一体となって運動を展開し、次代を担う青少年の健全育成を図ることを目的としています。

以下の本部事業の他、親子や地域とのふれあい行事等を中心とした支部事業を推進しています。

<自然体験学習の旅>

村内小学4・5・6年生及び中学2年生が、大自然の中で集団生活を体験します。小学生の自立心と中学生のリーダーシップを養います。

<ふるさと少年教室>

村内小学4・5・6年生を対象に、自分たちの住む「ふるさと東海村」のすばらしさを発見するため、1年間に及ぶ行事を自分たちで企画します。やり遂げることの大切さを学びます。

<母と子のサロン>

村内の0歳児（第1子）を持つ母親を対象に、絵本の読み聞かせ、手遊び等のレクリエーションを楽しみながら、育児に関する情報交換や相談等が気軽にできる友達づくりを支援します。

<ちびっこ集まれ！お父さんと遊ぼう!!>

村内の2・3歳児を持つ父親を対象に、集団でのゲーム等を通して、父子（親子）の触れ合いの場を提供し、父親の子育て参加を推進します。

●問い合わせ 青少年育成東海村民会議事務局（029-282-7049 青少年センター内）

子ども会 -----【地域の教育力向上推進】

子ども会活動では、社会の一員として必要な知識・技能・態度を「遊び」を通して学ぶことができます。村内の小学生が「仲間」となれるよう、リーダー研修会や班活動等、心身の成長発達に大切な教育的活動を行っています。

●問い合わせ 東海村子ども会育成連合会事務局（029-282-7049 青少年センター内）

青年会 -----【地域の教育力向上推進】

青年会は、青年相互の親睦と研鑽を通じ、明るい地域づくりに寄与するとともに、各自の人的成長を図ることを目的とし、活動しています。

●問い合わせ 生涯学習課【青少年担当】（029-282-7049 青少年センター内）

高校生会 -----【地域の教育力向上推進】

高校生会は、自主的・奉仕的活動により、明るい地域づくりに協力するとともに会員相互のふれあいと研鑽を通して、次世代を担う調和のとれた人間形成を図ることを目的としています。

●問い合わせ 生涯学習課【青少年担当】

（029-282-7049 青少年センター内）



（仮称）歴史と未来の交流館の整備推進（再掲） -----【地域の教育力向上推進】

青少年が気軽に参加できる事業や青少年が自ら企画する事業などを展開し、さらに、「自然体験」や「野外体験」、「ものづくり体験」などの体験型プログラムを充実させ、青少年健全育成活動の拠点となる施設整備を推進します。

●問い合わせ 生涯学習課【（仮称）歴史と未来の交流館整備推進室】（内線 1424）

通学路の安全確保 -----【地域で子どもたちの安全確保】

学校及び教育委員会のほか、道路管理者・警察署と連携を図りながら、通学路の安全点検・対策を実施しています。

- 問い合わせ 学校教育課【学校教育担当】（内線 1413）

様々な災害等を想定した防災教育 -----【防災，防犯，情報安全モラル意識の向上推進】

村立幼稚園・認定こども園や小中学校では、緊急時に自分の命を自分で守れる力を育むため、さまざまな防災教育を行っています。また、地域との連携についても考えていきます。

- 実施内容 防災教室（煙体験・消火器訓練・講演会），避難訓練，教科における防災教育など

- 避難訓練は毎回違う設定で実施しています。

地震・原子力災害対策…帰宅途中，休み時間，帰宅後，保護者への引渡し等

火災対策…出火場所

不審者対策…進入場所の変更（逃げる場所，方向等）

- 問い合わせ 村立各幼稚園・認定こども園，各小中学校

防犯カメラの設置 -----【防災，防犯，情報安全モラル意識の向上推進】

村立幼稚園・認定こども園や小中学校に防犯カメラを設置し，児童生徒の安全・防犯対策に役立っています。

- 問い合わせ 学校教育課【学校教育担当】（内線 1413）

子育て支援課【保育所・幼稚園担当】（内線 1185）

A E D（自動体外式除細動器）の設置 -----【防災，防犯，情報安全モラル意識の向上推進】

村立幼稚園・認定こども園や小中学校にはA E Dを設置しています。小中学校については校舎の外壁に設置していることから，校舎が閉まっても使用できます。

- 問い合わせ 学校教育課【学校教育担当】（内線 1413）

VI 資料編～教育委員会～

1 東海村教育委員会の沿革

年	月	概要
昭和22	4	「学校教育法」が施行し、小学校6年、中学校4年の義務教育となる。村松国民学校、石神国民学校を改め、(旧)村松小学校、石神小学校とし、各中学校を併設する。
23	4	村松中学校と石神中学校が合併し、東海中学校が開校。村松村、石神村の組合立とする。水戸陸軍飛行学校の前渡飛行場の兵舎払下げを受け、現在地の民地を買収し、解体・移築を行う。台風の影響で校舎建設が遅れ、9月に完成。
24	1	(旧)村松小学校須和間分教場が須和間小学校となる。
27	10	「教育委員会法」が施行され、村松村教育委員会、石神村教育委員会が発足。各委員会は公選4名、議会選出1名の計5名の教育委員で構成し、教育長を選出。教育委員会事務局を各村役場内に設置。
30	3	村松村、石神村の合併により東海村が誕生。東海村教育委員会が発足。教育委員は両村の公選の者から2名ずつ互選、及び議会選出1名の5名で構成し、教育長を選出。教育委員会事務局を役場内に設置。
31	10	「地方教育行政の組織及び運営に関する法律」が施行され、教育委員の選任方法が公選制から任命制(村長が議会の同意を得て任命)に変更される。以後、委員の任期は4年となる。
34	4	日本原子力研究所の荒谷台住宅公共棟を使用し、東海なかよし幼稚園(私立)が発足。研究所関係職員の子弟を対象とする。(37年～一般村民の子弟も入園)
36	10	教育委員会事務局が、学校教育、社会教育の2係制となる。
37	4 6	4 児童数増加により、(旧)村松小学校を分割し、白方小学校、照沼小学校が開校。 6 旧石神村役場を転用し、東海なかよし幼稚園 石神分園が開園。
38	3 10	3 石神小学校新校舎が完成。 10 学校法人東海学園が認可され、東海なかよし幼稚園の設立者となる。 (旧)村松小、石神小旧校舎の廃材を利用し、地区公民館分館を9館建設する(～41年)。
39	3 4	3 東海中学校敷地内にあった役場庁舎(教育委員会事務局を含む)が焼失。東海中学校校舎の一部も焼失。敷地内の青年研修所に事務局を移転。 4 原研長堀住宅内に東海なかよし幼稚園 長堀分園が開園。
40	3 4	3 東海中学校新校舎が完成。 4 宮内庁より建舎の払下げを受け、村松1220番地60に東海なかよし幼稚園が移転、新園舎が完成する。長堀分園を廃止し、園児は本園に通園となる。
41	4	役場庁舎が舟石川821番地に新築されるに伴い、教育委員会事務局も移転。
45	7	村松2124番地に須和間小学校を移転。
46	4	須和間小学校を中丸小学校と改称して開校。
47	11	東海なかよし幼稚園及び石神分園が東海村立となり、村松幼稚園及び石神幼稚園と改称する。(学校法人東海学園は解散する) 4,5歳児の2年保育制とする。
48	4	舟石川幼稚園が開園。
49	4 5	4 教育委員会事務局が、社会体育係を新設し、3係制となる。 5 晴嵐荘敷地の払下げを受け、宿幼稚園が開園。
50	4	須和間小学校跡地に須和間幼稚園が開園。
51	5	民間会社の社員寮建屋を改修し、村立青年の家(現 中央公民館)が完成。教育委員会事務局が青年の家に移転。

年	月	概要
昭和52	4	村民会館（現 東海文化センター）が完成。
53	4	東海中学校の過密解消のため、東海南中学校が仮校舎で開校。（校舎建設完了は7月）
54	4	指導主事が教育委員会事務局に派遣される。
55	8	教育委員会事務局に「課」を設置。学務課，社会教育課，指導室の2課1室制となる。
56	4	石神小学校へのスクールバス通学の解消，中丸小学校の過密解消のため，舟石川小学校が開校。
57	4 12	白方小学校の過密解消のため，村松小学校が開校。 白方小学校に言語学級を開設し，村内の発達支援の拠点とする。（58年度から幼稚園教諭を派遣し，幼稚部として「こころとことばの教室」を開設。59年度に情緒学級を併設。） 総合体育館が完成。
59	10	村長部局から教育委員会（社会教育課）へ，村民会館の管理運営が委任される。
60	8	村立図書館が開館。
62	4	社会教育課内に青少年センターを設置。村民会館を「東海文化センター」に改称。
63	4	石神コミュニティセンターが完成。
平成元	3 11	村松幼稚園新園舎が完成。 村松コミュニティセンターが完成。
3	4	(財)東海村文化・スポーツ振興財団が設立。文化センター，総合体育館，ステーションギャラリー等の管理運営業務を委託。
5	12	白方コミュニティセンターが完成。
6	9	真崎コミュニティセンターが完成。
7	4	適応指導教室を中央公民館内に設置。
8	12	部制導入に伴い，学務課が学校教育課に改称。
9	3 12	役場庁舎が白方1748番地1（その後，住居表示の実施により東海三丁目7番1号に変更）に新築されるに伴い，教育委員会事務局も移転。 中丸コミュニティセンターが完成。
10	9	舟石川コミュニティセンターが完成。
11	4	全ての幼稚園で専任園長制，及び3歳児保育を開始。 行政行革に伴う整理統合により，文化センター管理を(財)東海村文化・スポーツ振興財団に全面委託する。
13	4	地区公民館分館を「自治集会所」と改め，企画課（現 自治推進課）に移管。
15	12	石神小学校新校舎が完成。
16	4	図書館を「課」として位置づける。 社会教育課のコミュニティセンター運営管理業務を，村長部局の自治推進課に移管。
18	4	文化センター，駅コミュニティ施設，スポーツ施設に指定管理制度を導入。
19	4 7	幼稚園で「預かり保育」を開始。 発達支援に係る総合的な拠点として，東海村総合支援センターなごみ内に「発達支援センター」を設置。
22	1 4	白方小学校を白方2009番地に移転。（新校舎の完成は平成21年10月） 村独自の少人数学級（小学校第1学年）を開始。（24年度から第1・2学年に範囲拡大）

年	月	概要
平成23	3	東日本大震災が発生し、校舎・園舎が被害を受ける。※下記参照
	5	適応指導教室が図書館増築部分に移転し、教育支援センターと改称する。
	10	図書館の増改築が完了し、リニューアルオープンする。
24	4	社会教育課が生涯学習課に改称。
25	2	照沼小学校新校舎が完成。
26	4	図書館を「担当」として位置づけ、生涯学習課に編入。
	10	東海中学校新校舎が完成。
	12	宿幼稚園と村松保育所で構成される村内初めての幼保連携施設「とうかい村松宿こども園」が竣工。茨城県知事より、認定こども園（幼保連携型）の認定を受ける。
27	1	「とうかい村松宿こども園」を供用開始。
	4	宿幼稚園及び村松保育所の廃止。 組織機構の見直しにより、福祉部子育て支援課が新設。幼稚園に係る事務の補助執行が始まる。
28	1	「地方教育行政の組織及び運営に関する法律」の改正（平成27年4月）、旧制度における教育長の任期終了に伴い、教育委員会新制度へ移行する。
	2	生涯学習課内に（仮称）歴史と未来の交流館整備推進室を設置。
	4	中丸小学校新校舎が完成。 白方小学校で給食調理業務民間委託が始まる。

※東日本大震災による学校・幼稚園の移転

名称	移転先	始期	終期	備考
照沼小学校	村松小学校	平成23年 3月	平成25年 3月	スクールバス使用
東海中学校	東海南中学校 中央公民館	〃 23年 3月	〃 23年 8月	一部移転
	仮設校舎	〃 23年 9月	〃 27年 3月	
舟石川幼稚園	舟石川小学校	〃 23年 3月	〃 23年10月	
宿幼稚園	村松コミュニティセンター	〃 23年 3月	〃 23年 7月	
	仮設園舎	〃 23年 9月	〃 26年12月	
須和間幼稚園	村松幼稚園	〃 23年 3月	〃 23年 8月	スクールバス使用
	仮設園舎	〃 23年 9月	〃 24年 8月	南台団地内

2 歴代教育委員

氏 名	就 任	退 任
照沼 節義	昭和30. 3. 31 (公選30. 3. 31)	昭和35. 9. 30 (31. 9. 30)
黒沢 芳雄	30. 3. 31	35. 9. 30
川崎志農夫	30. 3. 31	34. 9. 30
塙 馨	30. 3. 31	31. 3. 31
根本 力	30. 3. 31	31. 3. 31
小泉 勝一	30. 3. 31 (議会選出)	31. 9. 30
石川孝一郎	31. 3. 31	32. 9. 30
塙 幸一	31. 3. 31	33. 9. 30
藤井 実	33. 3. 20	37. 3. 19
藤田 勝一	33. 10. 1	35. 1.
川崎忠四郎	34. 10. 17	38. 10. 16
萩谷秋次郎	35. 3. 15	37. 9. 30
高槌 安	35. 12. 1	39. 11. 30
照沼 信邦	35. 12. 1	平成 4. 10. 5
石川 紀	37. 3. 26	昭和41. 3. 25
須和 清彦	37. 10. 18	41. 10. 17
大内 捨次	38. 10. 26	50. 6. 1
飛田 梅男	39. 10. 1	43. 9. 30
舛井 正明	41. 3. 26	45. 3. 25
本多 忠二	42. 10. 26	46. 10. 25
青地 哲男	43. 10. 1	47. 9. 30
石橋 秋	45. 7. 2	52. 9. 27
坪 常美	46. 11. 16	50. 10. 25
原 昌雄	47. 10. 1	59. 10. 5
大島 正	50. 6. 28	56. 6. 30
根本 義男	52. 9. 27	57. 12. 21
根本 正	52. 9. 27	60. 10. 7
金田 清	56. 7. 1	60. 11. 30
市毛 貢	57. 12. 22	平成 2. 12. 21
高野 唯	59. 10. 6	昭和63. 10. 5
塙 隆	60. 10. 8	平成 9. 10. 7
小林 量介	60. 12. 10	3. 2. 28
柴 是行	60. 10. 6	4. 10. 5
金子 二郎	平成 2. 12. 22	10. 12. 21
清水 澄夫	3. 4. 1	14. 3. 31
萩谷 準	4. 10. 6	20. 10. 5
黒羽根弘一	4. 10. 6	16. 10. 5
阿部 勝子	9. 12. 16	13. 12. 15
若山 直昭	10. 12. 22	18. 12. 21
舛井 正義	18. 12. 22	22. 12. 21
越塚ゆかり	13. 12. 20	23. 12. 14
高橋 健彦	14. 4. 1	23. 12. 14
原 淑行	16. 10. 6	24. 10. 5
塙 厚	20. 10. 6	現 任
小泉裕理子	22. 12. 22	現 任
根本 仁子	23. 12. 15	現 任
川崎 松男	24. 1. 1	現 任
西野 晋哉	24. 10. 6	現 任

3 歴代教育委員長

氏名	就任	退任
黒沢 芳雄	昭和 30. 3 (公選 30. 3)	昭和 35. 9 (31. 9)
高槌 安	35. 12	38. 10
照沼 信邦	38. 11	平成 4. 10
金子 二郎	平成 4. 10	10. 10
萩谷 準	10. 10	20. 10
越塚ゆかり	20. 10	23. 12
塙 厚	24. 1	27. 12

※新制度移行に伴い、教育委員長職は平成27年12月で廃止となりました。

4 歴代教育長

氏名	就任	退任
照沼 節義	昭和 30. 3 (公選 30. 3)	35. 9 (31. 9)
川崎忠四郎	35. 12	38. 10
高槌 安	38. 11	39. 11
大内 捨次	39. 12	50. 6
大島 正	50. 6	56. 6
金田 清	56. 7	60. 11
高野 唯	60. 12	63. 10
小林 量介	63. 10	平成 3. 2
清水 澄夫	平成 3. 4	14. 3
高橋 健彦	14. 4	23. 12
川崎 松男	24. 1	現 任

5 平成27年度 教育委員会の活動

(1) 平成27年度 教育委員会（定例会・臨時会）の開催状況

区分	開催日	種別	提出議題及びその他の報告
4月定例会	4月27日	議案 報告 〃	・東海村指定文化財指定 ・東海村文化財保護審議会委員委嘱 ・東海村スポーツ推進委員委嘱
5月定例会	5月25日	議案 〃 〃 〃 報告 〃 その他	・東海村スポーツ推進委員委嘱 ・真崎古墳群公園用地取得変更 ・東海村中央公民館の設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例 ・平成27年度東海村一般会計補正予算 ・東海村立図書館協議会委員委嘱 ・東海村社会教育委員及び公民館運営審議会委員委嘱 ・平成27年度学齢簿
6月定例会	6月23日	議案 協議 その他 〃	・東海村指定文化財指定解除に関する東海村文化財保護審議会への諮問 ・幼稚園保育料改定案 ・東海村教育委員会の権限に属する事務の点検及び評価（平成26年度分） ・学校給食業の一部民間委託導入スケジュール
7月定例会	7月24日	議案 〃 報告 〃 その他 〃	・平成28年度使用中学校用教科用図書並びに小・中学校特別支援学級知的障害者用教科用図書採択 ・平成27年度要保護及び準要保護児童・生徒認定 ・東海村総合教育会議設置要綱制定 ・東海村中央公民館の設置及び管理に関する条例施行規則の一部を改正する規則 ・東海村奨学基金の状況及び奨学生選考結果の概要 ・平成27年度 地域との連携による学校の防災力強化推進事業
8月定例会	8月25日	議案 〃 〃 〃 〃	・東海村立幼稚園保育料等徴収条例の一部を改正する条例 ・東海文化センターの設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例 ・平成26年度公益財団法人東海村文化・スポーツ振興財団決算等報告 ・平成27年度東海村一般会計補正予算 ・平成27年度要保護及び準要保護児童・生徒の追加認定
9月定例会	9月25日	議案 報告 〃 〃 選挙 〃 その他	・平成27年度要保護及び準要保護児童・生徒の追加認定 ・東海村指定文化財指定解除に関する東海村文化財保護審議会への諮問に対する答申 ・東海村スイミングプラザの休業日変更 ・児童生徒の教育支援に関する教育支援委員会への諮問 ・東海村教育委員会委員長選挙 ・東海村教育委員会委員長職務代理者選挙 ・平成26年度東海村教育費決算
10月定例会	10月23日	議案 〃 報告	・東海村立学校職員の教員評価に係る評価結果に対する苦情対応に関する要綱制定 ・平成27年度要保護及び準要保護児童・生徒の追加認定 ・東海南中学校夜間照明グランド使用時間及び休業日変更
11月定例会	11月26日	議案 〃 〃 〃 〃 その他	・指定管理者指定 ・平成27年度東海村一般会計補正予算 ・平成27年度（平成26年度事業対象）東海村教育行政評価報告書（東海村教育委員会の権限に属する事務の点検及び評価） ・児童生徒の教育支援に関する教育支援委員会への諮問 ・平成27年度要保護及び準要保護児童・生徒の追加認定 ・東海村教育振興基本計画（後期基本計画）
12月定例会	12月24日	議案 〃 報告 その他	・東海村営テニスコート及び東海村総合体育館の休館日開館 ・平成27年度要保護及び準要保護児童・生徒の追加認定 ・児童生徒の教育支援に関する教育支援委員会への諮問に対する答申 ・教育長就任及び教育長職務代理者

区分	開催日	種別	提出議題及びその他の報告
1月定例会	1月25日	報告 〃 その他	・東海村教育委員会事務局組織規則の一部を改正する規則 ・児童生徒の教育支援に関する教育支援委員会への諮問 ・平成27年度 東海村教育振興大会表彰者
2月定例会	2月29日	議案 〃 〃 〃 その他 〃	・平成27年度東海村一般会計補正予算 ・平成28年度東海村教育行政の重点施策 ・平成28年度東海村教育予算（案） ・平成27年度要保護及び準要保護児童・生徒の追加認定 ・東海村一般職の任期付教職員の採用等に関する条例の一部改正 ・平成28年度東海村奨学生（入学準備金）募集と選考結果について
3月臨時会	3月16日	議案	・教職員人事異動
3月定例会	3月25日	議案 〃 〃 〃 〃 〃 報告 〃 その他 〃 〃	・東海村児童生徒等の就学に関する規則の一部を改正する規則 ・東海村立学校教職員安全衛生管理規則の制定 ・学校薬剤師委嘱 ・平成27年度要保護及び準要保護児童・生徒の追加認定 ・東海村立小学校及び中学校の施設の開放に関する規則の一部を改正する規則 ・東海村教育振興基本計画後期計画－とうかい教育プラン2020－の策定 ・東海村一般職の任期付村費教職員の採用等に関する条例の一部を改正する条例 ・東海村教育委員会公印規則の一部を改正する規則 ・東海村スポーツ大会出場助成金交付要綱の一部改正 ・学校事務の共同実施協議会 ・平成27年度教育委員会活動に係る各委員の所感・意見等

(2) 教育委員会（定例会・臨時会）回数・件数

区分	開催回数	教育委員会提出議題件数			
		選挙	議案	報告	協議
定例会	12回	2件	33件	15件	1件
臨時会	1回	0件	1件	0件	0件
合計	13回	2件	34件	15件	1件

※議題件数に「その他」は含みません。

(3) 平成27年度 総合教育会議の参加状況

	開催日	議題
第1回	5月20日	(1) 東海村総合教育会議について（議題とする内容、会議の運営規程や傍聴要領に関する取り決めについて） (2) 大綱の策定について (3) 東海村の教育について（意見交換）
第2回	11月27日	(1) 学校現場の取り組みについて (2) 村政懇談会等から見てきたことについて (3) その他 ・学校からの要望等 ・東海村教育振興計画（後期） ・その他（意見交換）
第3回	3月18日	(1) 東海村教育振興計画後期基本計画・大綱について (2) 来年度の総合教育会議スケジュール (3) 意見交換

※総合教育会議は学校教育課補助執行事務です。

(4) その他の活動（参加行事・研修会等）

月日	内容	月日	内容
4月 1日	教職員等辞令交付伝達式 （新任・転入者）	9月 5日	村立中学校体育祭
4月 7, 8日	村立小・中学校 入学式	10月12日	東海村総合体育大会
4月10日	村立幼稚園，認定こども園 入園式	10月30日	村音楽祭
5月 8日	東海村学校運営推進委員会 （学校長による学校運営方針の説明）	11月18日	研究発表会（東海南中学校）
5月23日	村立小学校運動会	12月18, 19日	教育委員県外研修（長野県）
5月26日	茨城県市町村教育委員会連合会 定期総会・講演会（常総市）	2月 4日	立志式
6月12日	茨城県第2採択地区 第1回教科用図書 選定協議会	2月19日	東海村教育振興大会
6月23, 24, 25日	学校訪問（村立小学校）	3月10日	村立中学校 卒業式
7月13日	学校訪問（村立中学校）	3月17, 19日	村立幼稚園，認定こども園 卒園式
7月15日	茨城県第2採択地区 第2回教科用図書 選定協議会	3月22日	村立小学校 卒業式
7月24日 （定例会前）	平成27年度教育行政評価 （平成26年度分）ヒアリング	3月31日	教職員等辞令交付伝達式 （退職・転出者）

6 教育委員会職員数（平成28年度）

	一般 職員	管理 栄養士	再任用 職員	県教育委員会派遣職員		非常勤・臨時職員
				指導主事	社会教育主事	
教育次長	1	0	0	0	0	
学校教育課	10	1	0	0	0	臨時職員 1 教育指導員 1
生涯学習課	17	0	1	0	1	産休代替職員（生涯学習課） 1 文化財保護専門員 1 文化財調査作業員 3 嘱託員（中央公民館） 2 特別青少年相談員 1 社会教育指導員 2 青少年カウンセラー 1 嘱託員（図書館） 10
指導室	2	0	0	3	0	臨時職員 1 発達支援センター指導員 2 〃 コーディネーター 1 〃 カウンセラー 2 〃 言語聴覚士 1 心の居場所づくり推進相談員 4

※平成28年5月1日現在。幼稚園，小中学校勤務の職種を除く（37・38頁参照）。

7 協議会・審議会・委員会（平成28年度）

※平成28年5月1日現在

担当課	名称	委員数 (人)	役割
学校教育課	東海村教育委員会事務点検 評価委員	2	教育委員会の権限に属する事務の点検及び評価を行うにあたり、学識経験者の知見を活用する。
	奨学生選考委員会	8	東海村奨学金に係る奨学生の選考を行う。
	小・中学校学区問題協議会	-	村内小中学校の学区編成の適正化を図る。 (検討事案が発生した場合に開催)
	公立教育施設建設計画検討 委員会（中丸小学校）	19	公立教育施設の建設を円滑に推進するため、地域代表者、 教育関係者、学識経験者により建設計画等を検討する。
	幼児施設設置協議会	13	幼児施設（幼稚園及び保育所）の設置又は収容定員の変更 の申請があった場合に開催し、計画の審議、村長又は教育 委員会への意見の報告を行う。
	結核対策委員会	6	村内児童生徒の定期健康診断における結核健診の問診結果 を受け、精密検査が必要な者の管理方針を検討する。
指導室	教育支援委員会	14	特別な教育的支援を必要とする幼児、児童生徒に対し、適 切な就学指導を行うため、専門的な知識を有する委員が調 査及び審議を行う。
	教育支援専門委員会	20	村立幼稚園・認定こども園及び小中学校の特別支援コー ディネーター等で組織し、各校が作成した判定資料を基 に、適切な就学指導に関する調査及び審議を行う。
生涯学習課	社会教育委員	7	社会教育に関し、教育長を経て教育委員会に助言する。
	公民館運営審議会	5	公民館における各種事業の企画実施につき、調査・審議を 行う。
	文教施設再整備計画検討 委員会	15	(仮称)歴史と未来の交流館の整備を推進するため、整備計 画の策定及び進行管理等について協議・検討を行う。
	文化財保護審議会	8	東海村に係る文化財の保存及び活用に関する重要事項につ いて教育委員会の諮問に応じて調査・審議し、建議を行 う。
	スポーツ推進委員	21	スポーツの推進のための事業の実施に係る連絡調整並びに 住民に対するスポーツの実技の指導その他スポーツに関す る指導及び助言を行う。
	学校開放運営協議会	19	学校開放の運営を円滑に、かつ、効果的に実施するため協 議を行う。
	青少年問題協議会	10	学校・家庭・地域が有機的に連携が図れるように関係者の 交流や情報の交換などを行う。
	青少年センター運営協議会	7	青少年を取り巻く環境が変化しているため、青少年のニー ズや環境の変化を的確に把握し施策に反映する。
	青少年相談員連絡協議会	39	青少年相談員活動に関する研究、連絡及び情報交換を行 い、青少年健全育成と非行防止を図る。
	図書館協議会	10	図書館サービスの充実を図るため図書館運営の諮問機関と して運営のあり方などの専門的な意見を聴取し、図書館 サービスの充実を図る。
	子ども読書活動推進委員会	9	平成27年4月に策定された「第二次東海村子ども読書活動 推進計画」に基づき、村の子どもたちの読書環境の向上を 目指し、計画の推進を図る。

8 各種団体への補助金一覧

※個人対象の補助事業は「事業のご案内」（12頁～）を参照。

担当課	補助金名称	補助目的	H28予算 (千円)
学校教育課	米飯給食費補助金	栄養のバランスのとれた学校給食を提供するとともに、地元産の米消費拡大を図る。	15,998
子育て支援課	私立幼稚園運営費補助金	私立幼稚園の健全な運営及び幼児教育の振興を図るため、運営費の一部を補助する。	3,300
指導室	村教育研究会活動費補助金	地域や各学校の課題研究や、教育に関する事業、実践教育等の活動を支援する。	973
生涯学習課	文化祭実行委員会補助金	村の文化活動を振興し、地域文化の向上及び発展に寄与するため、文化祭の開催を支援する。	2,481
	東海音頭保存会補助金	小中学生、自治会等への指導、各種イベントでの普及、後継者の育成等を行う活動を支援する。	300
	文化協会補助金	住民が芸術・文化をより身近なものに感じられるよう、村内芸術団体の自主的な活動を支援する。	3,226
	文化保存・自然保護活動支援補助金	村の文化の保存、自然の保護に関し、公益的に意義のある事業を新たに創出し、活動しようとする者に対して事業費を補助する。	500
	やったん祭補助金	青少年及び青少年育成団体による、青少年のための祭りであり、連帯感を深めるとともに相互の交流を図り、10年後、20年後のまちづくりの担い手となる青少年の健全育成を推進する。	1,100
	青少年育成東海村民会議補助金	青少年の健全育成を図るため、学校・家庭・地域が有機的な連携体制の整備に努め、連携強化及び地域の教育力向上を図る活動を支援する。	4,591
	村子ども会育成連合会補助金	子ども会育成連合会の活動を支援することで、小・中・高校生リーダー及び青少年育成者の養成を推進する。	1,079
	村青年会補助金	青少年育成者の養成を推進するため、青年会の活動を支援する。	136
	村高校生会補助金	高校生リーダーの養成を推進するため、高校生会の活動を支援する。	104
	村小中学校PTA連絡協議会補助金	学校・幼稚園と家庭が連携協力を図り、地域の教育力向上を推進するため、小中学校及び幼稚園PTA連絡協議会の活動を支援する。	78
	村幼稚園PTA連絡協議会補助金		44
	総合型地域スポーツクラブ補助金	誰もが、いつでも、どこでも、いつまでも各自の趣味・目的に応じてスポーツに親しめる社会の実現に向けて、総合型地域スポーツクラブ「スマイルTOKAI」の支援を行う。	500
	体育協会補助金	各種競技大会、総合体育大会の開催など地域に根ざした活動を行うため、体育協会の活動を支援する。	6,739
	スポーツ少年団補助金	東海村スポーツ少年団の普及・育成・活動の活発化を図り、青少年のスポーツ振興・心身の健全育成に資するため、少年団本部の活動を支援する。	2,200
	読書活動推進団体活動費補助金	村内読書活動の向上、読書意欲の高揚を推進するため、読み聞かせ等を実施している団体の活動を支援する。	50

9 平成27年度東海村教育委員会の権限に属する事務の点検及び評価（平成26年度分）

教育委員会活動，及び事務局が執行する事務について，外部有識者の知見を活用した「点検・評価」を毎年度実施しています。評価対象としては，東海村教育委員会事務局組織規則の分掌事務から各担当1事務を選定，合計8事務を対象としました。

※評価の詳細等を記載した評価報告書について，村公式ホームページで閲覧することができます。

(1) 東海村教育委員会事務点検評価委員

評価の客観性を確保するため，下記外部評価委員からご意見をいただきました。

○横須賀 徹 氏（常磐大学 コミュニティ振興学部 教授）

○池内 耕作 氏（茨城キリスト教大学 副学長・地域連携推進室運営委員長 教授）

(2) 評価スケジュール

年 月 日	内 容
平成27. 6. 23	6月定例教育委員会 ・教育行政評価の概要（評価方法，様式，対象事務等）を説明。 ・各担当にて評価対象事務を選定。教育委員の承認を得て，対象事務を決定。
27. 7. 24	自己評価に関する教育委員会ヒアリング ・各課作成の自己評価を基に，教育委員によるヒアリングを行い，意見を自己評価に反映する。
27. 7. 31	教育行政評価ヒアリング ・完成した自己評価を基に，点検評価委員によるヒアリングを行い，意見を外部評価とする。 ・昨年度（平成26年度）評価事業の進捗状況を報告。
27. 11. 26	11月定例教育委員会 ・「東海村教育行政評価報告書」を議案上程。各課で作成した「今後の展開方針」の確認・修正を行い，決定。

(3) 評価対象事業と評価

担当	対象事務	今後の展開方針
学校教育課		
（企画総務担当）	小中学生大会派遣費補助金に関すること	一部改善
（施設整備担当）	学校施設の修繕，改修及び建設に関すること	継続
（学校教育担当）	児童生徒の就学奨励費に関すること	一部改善
生涯学習課		
（生涯学習担当）	定期講座，講習会，講演会等の開催に関すること	継続
（文化・スポーツ振興担当）	文化財の指定，管理，保護，保存，公開，調査及び指導に関すること	継続
（青少年担当）	青少年をとりまく環境浄化等に関すること	一部改善
（図書館担当）	子ども読書活動推進計画に関すること	継続
指導室		
（幼児・学校教育指導担当）	教育内容の指導助言に関すること	継続

※今後の展開方針項目

- ・拡充 …内容を拡大して実施する。
- ・継続 …内容を特に変更することなく実施する。
- ・一部改善 …内容を一部改善し，更なる充実を図る。
- ・大幅改善 …内容を大幅に改善し，抜本的な改善を図る。
- ・休止・廃止 …一旦中断して今後の方向性を検討する，又は役割を終えているため廃止する。

(4) 平成26年度評価において見直しが必要であると評価された事務

担当	対象事務	評価時の展開方針
学校教育課企画総務担当	奨学金に関すること	大幅改善
学校教育課学校教育担当	通園及び通学路の安全に関すること	一部改善
生涯学習課青少年担当	青少年健全育成に関する計画の策定及び事業の実施に関すること	一部改善

※上記事務については、平成 27 年度評価時に進捗状況や今後の予定を報告しました。

10 平成 27 年度東海村教育振興大会

本村教育文化の向上発展のため、村内の教育関係者が一堂に会する大会を開催しています。例年、教育功労者や顕著な活躍のあった児童生徒を表彰する式典、児童生徒の発表、講演会を開催しています。

(1) 平成 27 年度開催日

平成 28 年 2 月 19 日（金）

(2) 大会日程

○式典の部

教育功労者や顕著な活躍のあった児童生徒の表彰数

小学生	スポーツ部門	15 名
	芸術・文化部門	8 名
中学生	スポーツ部門	33 名
	芸術・文化部門	1 名
部活動	スポーツ部門	4 部
	芸術・文化部門	2 部
スポーツ少年団		2 団体
社会人		8 名
教職員		1 名
学校		3 校



式典の部



発表の部：村松小学校吹奏楽部

○発表の部

- ・茨城県児童生徒科学研究作品展出展者発表
（東海中学校 3 年：須藤大志さん）
- ・村松小学校吹奏楽部演奏

○講演の部

「らんま先生とジャグリング世界チャンピオン CONRO の
eco 実験パフォーマンス」

講師：eco 実験パフォーマー らんま先生
（NPO 法人 eco 体験工房 石渡 学 氏）
プロジャグラー CONRO さん



講演の部：参加者と一緒にジャイロ効果を実験するらんま先生

Ⅶ 資料編～学校教育～

1 小中学校の児童生徒数，職員数

※平成28年5月1日現在。()内数字は学級数。

学年 学校名	1	2	3	4	5	6	特支	合計	村職員						
									県職員	教諭	調理手	S S	図 書	生 活	その他
白方 小学校	103 (4)	95 (4)	94 (3)	93 (3)	97 (3)	102 (3)	10 (3)	594 (23)	31	2		2	1	4	カウンセラー1 教科 1
照沼 小学校	11 (1)	12 (1)	16 (1)	15 (1)	17 (1)	17 (1)	2 (1)	90 (7)	14		正 2 臨 1	1	1	1	
中丸 小学校	98 (4)	99 (4)	129 (4)	108 (4)	90 (3)	78 (2)	6 (2)	608 (23)	36	2	正 2 臨 5	1	1	3	
石神 小学校	39 (2)	42 (2)	41 (2)	33 (1)	55 (2)	53 (2)	4 (2)	267 (13)	19		正 2 臨 2	1	1	2	教科 1
舟石川 小学校	99 (4)	95 (4)	83 (3)	95 (3)	93 (3)	95 (3)	10 (2)	570 (22)	31	2	正 2 臨 4	1	1	4	用務員 1 カウンセラー1
村松 小学校	50 (2)	52 (2)	44 (2)	55 (2)	46 (2)	53 (2)	6 (2)	306 (14)	21		正 2 臨 1	1	1	3	カウンセラー1 教科 1
計	400 (17)	395 (17)	407 (15)	399 (14)	398 (14)	398 (13)	38 (12)	2435 (102)	152	6	正 10 臨 13	7	6	17	7
東海 中学校	191 (6)	207 (6)	202 (6)	—	—	—	18 (3)	618 (21)	46		正 2 臨 6	5	1	3	N L T 1
東海南 中学校	192 (6)	206 (6)	210 (6)	—	—	—	14 (3)	622 (21)	41		正 2 臨 5	5	1	3	N L T 1
計	383 (12)	413 (12)	412 (12)	—	—	—	32 (6)	1240 (42)	86		正 4 臨 11	10	2	6	2
総合計	—	—	—	—	—	—	70 (18)	3675 (144)	238	6	正 14 臨 24	17	8	23	9

※ 略称 「県職員」 県費負担教職員等，「正」 正職員，「臨」 臨時職員，「S S」 ステディ・サポーター，

「図書」 学校図書館指導員，「生活」 生活指導員，「教科」 教科特別指導員，「N L T」 外国語指導講師

※カウンセラー，教科特別指導員は各校を巡回しています。

※舟石川小学校以外の用務員，及び小学校の外国語指導講師は，事業委託先の職員が派遣されています。

※県職員には，育児休暇等の休業中職員と県雇用の非常勤講師を含んでいます。また，複数校を巡回している県雇用のスクールカウンセラー（1名・全校を巡回）は勤務拠点校である東海中の職員としてカウントしています。



2 小中学校施設の概要

※平成28年6月20日現在。

施設名	所在地	開設 年月	校地面積(㎡)		建物面積(㎡)				プール (m)	保有室数		
			建物 敷地	校庭 敷地	校舎		屋内 運動場	武道場		普通	特別	給食室
白方 小学校	白方 2009	S37.4	17,255	23,910	8,267	鉄筋2階	1,385	—	25	28	12	1
照沼 小学校	照沼 905-2	S37.4	9,180	8,750	3,674	鉄筋2階	1,386	—	—	7	8	1
中丸 小学校	村松 2124-8	M23.1	11,710	16,427	7,088	鉄筋3階	1,344	—	—	26	9	1
石神 小学校	石神外宿 1055	M10.	8,330	13,690	5,513	鉄筋3階	1,359	—	25	13	12	1
舟石川 小学校	舟石川 690-1	S56.4	13,572	24,264	4,781	鉄筋3階	836	—	25	22	9	1
村松 小学校	村松 1443-2	S57.4	14,985	23,872	3,836	鉄筋3階	835	—	25	14	10	1
東海 中学校	舟石川 825-12	S23.3	17,752	43,476	7,762	鉄筋4階	1,103	638	50	21	18	1
東海南 中学校	船場 784-7	S53.4	17,686	38,680	5,970	鉄筋4階 鉄骨1階	1,231	590	25	21	15	1

3 村立幼稚園の幼児数，職員数，施設の概要

※平成28年5月1日現在。()内数字は学級数。

園名	所在地	開設 年月	幼児数				職員数			園地面積(㎡)		建物面積(㎡)		保有室数	
			3歳	4歳	5歳	合計	教諭	講師	教育・ 支援員・保育	建物 敷地	校庭 敷地	園舎		普通 (保育室)	特別 (遊戯室)
村松 幼稚園	村松北 1-4-1	S47.11	32 (2)	66 (3)	65 (3)	163 (8)	10	5	4	2,989	2,583	2,039	鉄筋 2階	10	1
石神 幼稚園	石神外宿 945	S47.11	16 (1)	12 (1)	16 (1)	44 (3)	5	1	2	810	952	502	鉄骨 1階	3	1
舟石川 幼稚園	舟石川 453	S48.4	16 (1)	28 (2)	34 (2)	78 (5)	7	1	4	1,200	2,075	724	鉄骨 1階	5	1
須和間 幼稚園	須和間 440	S50.4	15 (1)	28 (2)	26 (2)	69 (5)	6	5	4	1,275	1,428	735	鉄骨 1階	5	1
合計			79 (5)	134 (8)	141 (8)	354 (21)	28	11	14	—	—	—	—	—	—

※「教諭」には園長・副園長・主幹教諭を含みます。

4 その他

(1) 村内教育・保育施設の幼児数

※平成28年5月1日現在。村外居住者含む。

		施設数	0歳	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	合計
幼稚園	村立	4	－	－	－	79	134	141	354
	私立	1	－	－	－	80	77	88	245
保育所	村立	2	6	25	39	38	38	41	187
	私立	4	16	64	73	77	75	84	389
認定こども園	村立	1	3	15	15	30	30	28	121
	私立	2	9	13	19	23	14	5	83
合 計		14	34	117	146	327	368	387	1,379

(2) 中学校卒業生の進路状況の推移

※平成28年5月1日現在。

	平成 23	24	25	26	27
卒業生徒	359	370	371	422	403
国公立 高等学校	274	241	282	315	307
私立 高等学校	77	121	79	94	84
国立高等 専門学校	7	8	10	12	7
就職	0	0	0	0	0
その他	1	0	0	1	5
進 学 率 (%)	99.7	100.0	100.0	99.8	100.0

(3) 東海村奨学金の運営状況

	貸 与 者 数	(内 訳)				貸与額 (円)	返 還 者 数	返還額 (円)
		高 校	高 専	大 学	専 門			
平成 23	83	5	1	69	8	38,900,000	95	17,010,000
24	91	9	0	69	13	41,400,000	105	18,575,800
25	75	7	0	55	13	35,280,000	119	19,768,200
26	77	8	0	56	13	36,620,000	138	22,419,700
27	79	8	0	65	6	36,640,000	168	27,203,100

※入学準備金分を含む。

※学校種類別の貸与額等については、17頁を参照。

【平成 28 年 3 月末現在】

基金総額 271,939,828 円

うち貸与額 254,133,200 円

うち預金額 17,806,628 円

VIII 資料編～生涯学習～

1 東海村の文化財

(平成 28 年 5 月 1 日現在)

(1) 国の登録有形文化財

名称	数量	登録番号	登録年月日	所有者	所在地
てるぬまけしゅうたくおもや 照沼家住宅主屋	1 棟	08-222 号	H19. 7. 31	個人	照沼 23

(2) 県指定文化財

	種別	名称	数量	指定番号	指定年月日	所有者	所在地
有形文化財	考古資料	じんぶつはにわ 人物埴輪	1 軀	考第 14 号	H6. 1. 26	東海村	船場 768
	絵 画	けんぼんちやくしよくしやうとくたいしえでん 絹本著色聖徳太子絵伝	1 幅	絵第 76 号	H18. 11. 16	願船寺	石神外宿 1047

(3) 村指定文化財

種別		名称	数量	指定番号	指定年月日	所有者	所在地
有形文化財	考古資料	ちやくとう 直刀 および三輪玉	直刀 1 三輪玉 8	第 2 号	S56. 2. 25	東海村	船場 768
	同	ぶじんはにわ 武人埴輪	1	第 6 号	S59. 3. 10	東海村	船場 768
	同	どぐう 土偶	1	第 7 号	S59. 3. 10	個人	村松 2304
	同	かまつきいせき しゅつどいぶつ 金付遺跡出土遺物	手握土器 77 剣形品 196 有孔円盤 126 勾玉 4 白玉 2 青銅製儀鏡 2 鉄刀 1 土師器 55	第 21 号	H14. 7. 1	東海村	船場 768
	同	ほつこめえーいせき しゅつどひすいせいたいしゅ 堀米A遺跡出土翡翠製大珠	5	第 25 号	H25. 10. 23	東海村	東海三丁目 7-1
	歴史資料	じょうしゅうはんだごしやだいじんぐうえんぎ 常州埴田五所大神宮縁起, はんだじんぐうねんちゆうぎやうじならびにまつしやき 埴田神宮年中行事并末社記	1	第 12 号	S61. 3. 5	豊受皇大神宮	白方 662-1
	彫刻	もくぞう あ み だ にょらいりつぞう 木造阿弥陀如来立像(旧本尊)	1	第 26 号	H27. 5. 1	願船寺	石神外宿 1047
	同	もくぞう あ み だ にょらいりつぞう 木造阿弥陀如来立像(厨子入り)	1	第 27 号	H27. 5. 1	願船寺	石神外宿 1047
	同	どうぞう あ み だ にょらいりつぞう 銅造阿弥陀如来立像	1	第 28 号	H27. 5. 1	願船寺	石神外宿 1047
	同	もくぞうしょうとくたいしりつぞう 木造聖徳太子立像	1	第 29 号	H27. 5. 1	願船寺	石神外宿 1047
同	もくぞう あ み だ にょらいりつぞう 木造阿弥陀如来立像(現本尊)	1	第 30 号	H27. 5. 1	願船寺	石神外宿 1047	
同	もくぞうにょらいりんかんのんざぞう 木造如意輪観音坐像	1	第 31 号	H27. 5. 1	如意輪寺	照沼 55	

種別	名称	数量	指定番号	指定年月日	所有者	所在地
民俗文化財	有形 じゅうおうぞう および だつえいば 十王像および奪衣婆	十王像 10 奪衣婆 1	第 8 号	S59. 3. 10	如意輪寺	照沼 55-1
	同 だんじやぶくたいざぞう 男女俗体坐像	2	第 9 号	S59. 3. 10	如意輪寺	照沼 55-1
	同 しょうきらいじんえま 鐘馗霊神絵馬	1	第 11 号	S59. 3. 10	虚空蔵堂	村松 8
	同 れいげんぼく 霊験木	木片 1 枚 附銭 53 枚 頭髮少量	第 20 号	H6. 3. 8	虚空蔵堂	村松 8
記念物	史跡 ぐんやま 権現山古墳	1	第 13 号	S61. 3. 5	個人	村松 943-1, 2
	同 べつとうやま 別当山古墳	1	第 14 号	S61. 3. 5	個人	石神外宿 1208-1
	同 みとほつけい 水戸八景「村松晴嵐」の碑	1	第 22 号	H14. 7. 1	東海村	村松 135
	同 ふなつかごふんぐん 舟塚古墳群2号墳	1	第 23 号	H20. 12. 24	個人	村松 1221-8, 1221-9 の一部
	同 いしがみじょうあと 石神城跡	1	第 24 号	H25. 10. 23	東海村	石神内宿本城 1244 他
記念物	天然記念物 にょいりんじ 如意輪寺の常緑常葉樹	スダジイ 2 タブノキ 2	第 3 号	S58. 4. 20	如意輪寺	照沼 54, 57
	同 がんせんじ 願船寺のイチョウ	1	第 4 号	S58. 4. 20	願船寺	石神外宿 1047
	同 すみよしじんじや 住吉神社のサカキ	1	第 5 号	S58. 4. 20	住吉神社	石神外宿 1097
	同 エノキ	1	第 15 号	H 元. 3. 6	個人	石神外宿 429-2
	同 カヤ	1	第 16 号	H 元. 3. 6	個人	須和間 53-1
	同 モチノキ	1	第 17 号	H 元. 3. 6	個人	石神内宿 1427
	同 ヤマザクラ	1	第 18 号	H 元. 3. 6	個人	村松 943-1



照沼家住宅主屋



権現山古墳

(4) 東海村「ふるさとの自然・文化」登録文化財

登録番号	樹木名	数	所在地	備 考
1	キシマツツジ	1	村松 727	
2	カヤ	2	村松 727	
3	キシマツツジ	1	舟石川 552 - 5	
4	キンモクセイ	1	石神外宿 815	
5	石神社のスギ(北側)	1	石神外宿 1	石神社
6	石神社のスギ(西側)	1	石神外宿 1	〃
8	サツキ(笑い獅子)	1	石神外宿 815	
11	ヤブツバキ	1	石神外宿 815	
12	ホオノキ	1	村松 2138	
13	ヤマザクラ	1	村松 2012-1	
14	スギ	1	須和間 1	住吉神社
15	クヌギ	1	村松 2040-4	
18	ヤマザクラ	1	須和間 1246-2	
21	シラカシ	1	須和間 589	
22	アカガシ	1	須和間 1	住吉神社
23	サカキ	1	須和間 1	〃
24	アカガシ	1	須和間 1	〃
25	ヒイラギ	1	亀下 304	
26	クロマツ(みこしの松)	1	豊岡 450	
27	クロマツ	1	豊岡 450	
28	ケヤキ	1	亀下 126	
30	スギ(幹まがり杉)	1	村松 1624 - 1	
31	エゾヤマザクラ	1	村松 1370-2	
32	スダジイ	1	村松 4 - 45	阿漕ヶ浦クラブ
33	エノキ	1	村松 4 - 45	〃
34	セイヨウシャクナゲ	1	石神内宿 2248-5	
35	ヒサカキ	1	豊岡 1702-8	
36	ヤマザクラ	1	船場 616-4	
38	ナツグミ	1	照沼 869-1	

※7, 9, 10, 16, 17, 19, 20, 29, 37 は登録解除のため欠番。

(5) 埋蔵文化財発掘調査報告書

No.	発行年	名 称	発 行 元
1	昭和 30	常陸國村松村の古代遺蹟	村松村教育委員会
2	44	東海村須和間埋蔵文化財緊急調査報告書	東海村教育委員会
3	47	常陸須和間遺跡	雄山閣出版
4	52	小澤野遺跡調査概報	東海村教育委員会
5	53	小澤野 -茨城県東海村須和間地区における古代集落の研究-	〃
6	53	部原遺跡調査報告書	〃
7	57	常陸部原遺跡	〃
8	昭和 58	常陸馬頭根竈址	東海村教育委員会
9	58	茨城県教育財団文化財調査報告第 23 集 二本松古墳・石神外宿 A・B 遺跡	(財)茨城県教育財団
10	58	東海村平原遺跡調査報告	東海村教育委員会
11	61	東海村の遺跡 (埋蔵文化財包蔵地分布調査報告書)	〃
12	61	常陸釜付祭祀遺跡	〃
13	62	平原	〃
14	62	茨城県御所内遺跡	〃
15	63	須和間 12 号墳の調査	〃
16	平成元	石神城跡 -茨城県那珂郡東海村所在中世城跡の調査(1 次調査)-	〃
17	2	常陸部原古墳	〃
18	3	平原 B 貝塚 -茨城県那珂郡東海村縄文貝塚の調査-	〃
19	3	石神城跡 -茨城県那珂郡東海村所在中世城跡の調査(2 次調査)-	〃
20	4	石橋向 B・C 遺跡 -茨城県那珂郡東海村所在古代集落址-	〃
21	4	石神城跡 -茨城県那珂郡東海村所在中世城跡の調査-	〃
22	4	茨城県教育財団文化財調査報告第 76 集 石伏南遺跡・東原遺跡	(財)茨城県教育財団
23	5	常陸白方古墳群	東海村教育委員会
24	6	常陸下ノ諏訪南遺跡	〃
25	8	常陸銭塚古墳・白方古墳群	〃
26	8	横谷津遺跡 -茨城県那珂郡東海村所在の埋蔵文化財の調査-	〃
27	8	白方遺跡群 -茨城県那珂郡東海村所在の古代集落址の調査-	〃
28	9	二ノ堀 B 遺跡・八軒原 A 遺跡 -茨城県那珂郡東海村所在・平安時代集落址の調査-	〃
29	10	以古田 A・B 遺跡・上ノ諏訪遺跡・石伏東遺跡	〃
30	12	常陸国石神城とその時代	〃
31	13	茨城県教育財団文化財調査報告第 177 集 愛宕山古墳	(財)茨城県教育財団
32	13	常陸江中子遺跡 -附・勝木田遺跡-	東海村教育委員会
33	13	常陸御所内竈跡	〃
34	13	常陸権現山古墳調査報告	〃
35	14	常陸真崎古墳群 -測量調査報告書-	〃
36	14	祢木内遺跡・橋壁遺跡	〃
37	16	荒谷台 A 遺跡・荒谷台 B 遺跡・荒谷台 C 遺跡・荒谷台 D 遺跡・中丸古墳	〃
38	16	庚申塚	〃
39	16	常陸下ノ諏訪 1 号墳	〃
40	17	茨城県教育財団文化財調査報告第 250 集 村松白根遺跡 I	(財)茨城県教育財団
41	17	石橋向 A 遺跡	東海村教育委員会
42	18	常陸茅山古墳	〃

No.	発行年	名 称	発 行 元
43	19	常陸真崎古墳群発掘調査	東海村教育委員会
44	19	茨城県教育財団文化財調査報告第 284 集 村松白根遺跡Ⅱ	(財)茨城県教育財団
45	20	茨城県教育財団文化財調査報告第 302 集 田向遺跡	〃
46	20	ニノ堀 A 遺跡 村道 1076 号線歩道整備事業に伴う発掘調査	東海村教育委員会
47	21	向塚越遺跡・荒工遺跡	〃
48	21	広野遺跡・笠内遺跡	〃
49	21	白方遺跡群 -東海村立白方小学校建設工事に伴う発掘調査報告書-	〃
50	21	塚越遺跡 村道 0108 線延伸整備に伴う発掘調査	〃
51	21	荒工遺跡 2-東海 PA スマート IC 関連工事に伴う埋蔵文化財調査報告書-	〃
52	24	堀米 A 遺跡 (第 1 次調査) -東海村照沼小学校建設業務に伴う発掘調査報告書-	〃
53	24	堀米 A 遺跡 (第 2 次調査) -東海村照沼小学校建設業務に伴う発掘調査報告書-	〃
54	25	堀米 A 遺跡 (第 3・4 次調査) -東海村照沼小学校建設業務に伴う発掘調査報告書-	〃
55	25	平成 23 年度 東海村内遺跡発掘調査報告書	〃
56	26	西光遺跡-西光地区農道整備に伴う埋蔵文化財発掘調査報告書-	〃
57	26	平成 24 年度 東海村内遺跡発掘調査報告書	〃
58	27	西光遺跡(第 3 次) - 北原地区農道整備に伴う埋蔵文化財発掘調査報告書-	〃
59	27	平成 25 年度東海村内遺跡発掘調査報告書	〃
60	28	平成 26 年度東海村内遺跡発掘調査報告書	〃



発掘調査の様子(沢頭遺跡)



獣骨出土状況(御所内貝塚)

2 社会教育施設一覧（財産台帳等による）

施設名	所在地	敷地 (㎡)	建物				備考
			構造等	階層	延床面積 (㎡)	供用開始	
東海村中央公民館	大字船場 768-15	15,582	鉄骨鉄筋コンクリート一部 ^フ レハ ^フ 造	1階	575.00	H27.10	H27.10～引越
東海村立図書館	大字船場 774-5	7,478.24	鉄筋 コンクリート造	2階	※ 3,584.64	S60.8	H22.6月～ H23.9月に 増築
東海文化センター	大字船場 768-15	11,429.13	鉄筋 コンクリート造	3階	2,765.66	S52.4	ほか倉庫あり
東海駅コミュニティ施設	舟石川駅西 一丁目1-1	6,370.20	鉄骨造	3階	2,412.56	H6.1	敷地の一部を JRより借地
東海村総合体育館	大字船場 749-3	8,098.22	鉄骨鉄筋 コンクリート造	2階	3,794.00	S57.12	ほか弓道場, 倉庫あり
東海スイミング プラザ	大字船場 768-28	5,295.07	鉄筋 コンクリート造 ※	1階	351.00	S59.7	※管理事務所
東海村テニスコート	大字船場 534-5	21,801.99	鉄筋 コンクリート造 ※	1階	92.00	S63.4	※管理事務所
東海南中学校夜間 照明グラウンド	大字船場 784-7	—	照明施設 4基	—	—	H3.4	※学校用地に 設置
久慈川河川敷運動場	大字石神外宿地先 大字石神内宿地先	—	ソフトボール場 8面	—	—	S55.4	※河川敷を 占用
			サッカー場 4面	—	—	S60.4	
(仮称)歴史と未来の 交流館建設予定地	大字村松 768-38	6,669	—	—	—	—	

※村立図書館延床面積には、教育支援センター分 142.04 ㎡を含みます。

3 社会教育施設の利用状況（平成 27 年度）

(1) 中央公民館

※人数は、受講・利用した延べ人数です。

<講座実施状況>

種別	科学工学	芸術文化	文学	生活文化	歴史	郷土	スポーツ	パソコン	合計
講座数	2	8	2	5	2	2	0	18	39
回数	2	23	12	9	2	2	0	24	74
人数	115	392	180	185	50	33	0	125	1,080

<使用状況>

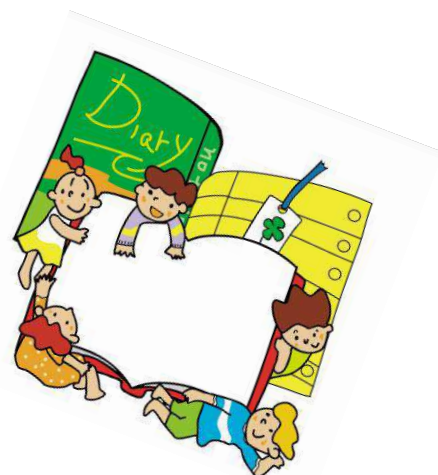
区分 \ 月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計
開館日数	26	27	25	27	26	22	27	25	24	23	24	27	303
使用回数	228	205	250	281	236	205	247	221	208	192	239	270	2,782
人数	2,635	2,818	3,138	4,520	4,084	2,350	3,236	2,910	2,126	2,132	4,153	3,072	37,174

(2) 村立図書館

区分		図書館	コミュニティセンター図書室						合計
			石神	村松	白方	真崎	中丸	舟石川	
開館日数		287	307	308	308	306	307	308	—
入館者数		199,645	—	—	—	—	—	—	199,645
貸出者数		98,989	893	654	901	828	683	1,309	104,257
貸出 点数	図書	412,031	2,738	2,170	2,875	2,288	2,211	4,504	428,817
	雑誌	25,270	248	90	208	222	168	240	26,446
	視聴覚	21,130	33	7	8	34	2	34	21,248
資料保有状況 (図書・雑誌・視聴覚)		202,290	3,828	5,206	4,902	3,238	4,715	5,259	229,438



村立図書館の内部



(3) 東海文化センター

区分	利用件数				利用人数
	村内	圏内	圏外	合計	
ホール	138	10	1	149	30,061
楽屋(1~4)	305	27	2	334	2,537
会議室他	307	53	21	381	8,838
合計	750	90	24	864	41,436

※公共施設広域利用による県央地域市町村の利用を「圏内」と表示しています。

※客席天井工事のため、6月1日から10月9日までホール閉鎖。

※ロビー天井工事のため3月1日から全館閉鎖。

(4) 東海ステーションギャラリー

区分	企画展	貸しギャラリー	合計
日数	140	301	441
入場者数	11,209	16,819	28,028

※2つのギャラリー（A、B）の合算です。



(5) 東海村総合体育館

月	メインコート		サブコート		柔剣道場		弓道場		トレーニング室		合計	
	日数	人数	日数	人数	日数	人数	日数	人数	日数	人数	延べ日数	延べ人数
4	26	4,028	26	1,232	26	1,727	26	859	26	1,530	130	9,376
5	27	4,320	27	1,256	27	1,311	27	868	27	1,518	135	9,273
6	25	4,396	25	1,508	25	1,726	25	1,037	25	1,641	125	10,308
7	27	4,540	27	1,454	27	1,577	27	780	27	1,680	135	10,031
8	26	2,611	26	691	24	863	26	576	26	1,564	128	6,305
9	26	3,854	26	1,423	26	2,002	26	925	26	1,655	130	9,859
10	28	3,752	28	1,718	28	1,718	27	778	23	1,347	134	9,313
11	26	5,369	26	3,176	26	3,202	26	1,125	22	1,330	126	14,202
12	24	4,266	24	1,814	24	1,576	24	792	24	1,218	120	9,666
1	25	2,899	25	1,121	23	1,061	24	504	22	1,244	119	6,829
2	24	3,368	24	1,785	23	1,198	24	500	24	1,615	119	8,466
3	27	4,014	27	1,295	27	1,367	27	619	27	1,863	135	9,158
合計	311	47,417	311	18,473	306	19,328	309	9,363	299	18,205	1,536	112,786

(6) その他の施設

月	久慈川河川敷運動場				東海村		東海		東海南中学校	
	外宿グラウンド		内宿グラウンド		テニスコート		スイミングプラザ		夜間照明グラウンド	
	日数	人数	日数	人数	日数	人数	日数	人数	日数	人数
4	8	1,170	8	1,818	26	7,061	—	—	4	560
5	9	1,172	12	1,875	27	8,904	—	—	4	435
6	8	1,036	9	1,551	25	7,068	—	—	5	575
7	8	917	11	1,431	27	8,561	28	18,863	5	450
8	9	1,272	12	1,496	25	8,422	28	18,415	4	310
9	8	1,009	11	2,458	25	7,188	8	1,881	3	45
10	10	1,368	9	1,672	27	8,102	—	—	12	944
11	7	1,049	11	1,995	25	6,090	—	—	—	—
12	3	184	9	1,610	24	6,500	—	—	—	—
1	3	114	12	1,630	24	6,292	—	—	—	—
2	6	324	8	1,323	24	6,928	—	—	—	—
3	7	562	11	2,035	26	8,334	—	—	—	—
合計	86	10,177	123	20,894	305	89,450	64	39,159	37	3,319



※開館（利用可能）期間 … スイミングプラザ 7月1日～9月15日、南中夜間照明グラウンド 4月1日～10月31日

4 学校開放事業（平成27年度）

	体育館		柔剣道場		グラウンド		合計	
	日数	団体数	日数	団体数	日数	団体数	日数	団体数
白方小学校	275	11	—	—	91	9	366	20
照沼小学校	169	19	—	—	84	3	253	22
中丸小学校	195	23	—	—	65	13	260	36
石神小学校	265	17	—	—	70	6	335	23
舟石川小学校	119	19	—	—	156	13	275	32
村松小学校	113	13	—	—	93	6	206	19
東海中学校	131	11	—	—	—	—	131	11
東海南中学校	297	22	216	12	—	—	513	34
合計	1,564	135	216	12	559	50	2,339	197

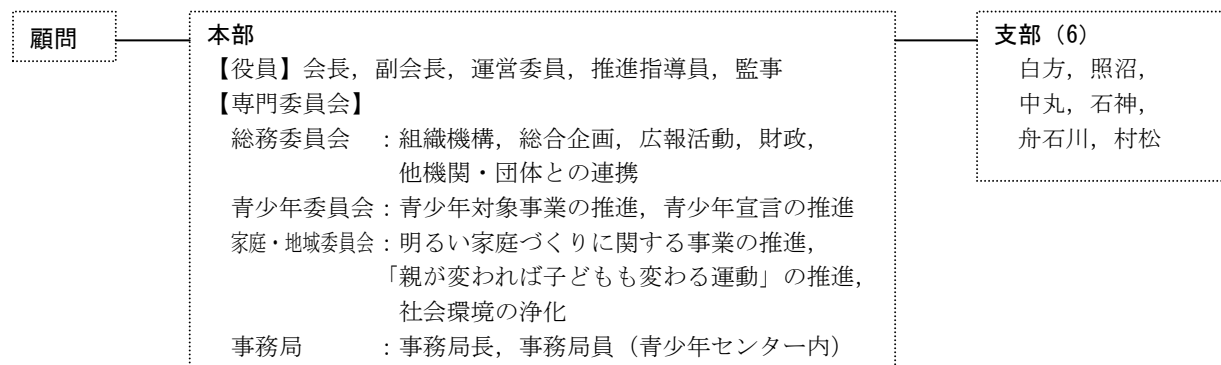
※ 数値は第1～3次開放の延べ数。

5 関連団体組織

(1) 青少年育成東海村民会議

次代を担う東海村の青少年が、健やかにたくましく成長し、社会の一員としての役割を担い、活力に満ちた地域社会を創りあげていくことは村民全ての願いであります。青少年育成東海村民会議は、この願いの実現を目指し、青少年の健全育成のために様々な行事や活動、啓発を展開しています。

(昭和 56 年 1 月発足)



(2) （公財）東海村文化・スポーツ振興財団

東海村文化・スポーツ振興財団は、「文化事業及びスポーツ事業を推進し、地域における文化・スポーツの振興と発展に寄与する」という目的のもとに平成 3 年 3 月 28 日に設立し、平成 24 年 4 月 1 日に公益財団法人に移行しました。健やかな心と体を養い、生き生きとした潤いのある生活を楽しんで頂くため、施設の管理運営、「出身者コンサート」「バギーのままコンサート」「芸大・茨大・筑波大卒業修了制作選抜展」「とうかいきっずミュージアム」などの文化・芸術に関する鑑賞会等の開催や、「東海村吹奏楽団」「劇団とみかる」などの活動支援をはじめ「文化協会」「体育協会」「スポーツ少年団」「スマイルTOKAI」等団体の活動支援，人材育成，「チャレンジスクール」として体育協会各連盟やスポーツ少年団との共同開催事業など様々な事業を行っています。併せて、「次世代を担う子どもたちに文化やスポーツに親しむ機会づくり」の場を積極的に提供しています。

理事長 — 事務局長 — 総務係，文化振興係，芸術振興係，スポーツ振興係

※ 東海村指定管理者として，下記の施設の管理運営業務を行っています。

施設名

- ・東海文化センター
- ・東海駅コミュニティ施設
(ギャラリー，待合室など)
- ・東海村スポーツ施設
東海村総合体育館，東海村テニスコート，
東海スイミングプラザ，久慈川河川敷運動場，
東海南中学校夜間照明グラウンド

管理運営業務

- ・施設の使用許可，使用料徴収
- ・施設の維持管理，環境整備
- ・各種事業の開催等
- ・その他，管理運営上の事務

その他の受託事業

- ・東海駅駐輪場警備

(3) 東海村文化協会

東海村文化協会は、「心豊かな人を育むため、誰もが、いつでも、どこでも自由に学ぶことができる」ことを目指し、東海村芸術祭をはじめとする展示会や発表会、体験教室の開催等、文化活動の振興や地域文化の向上・発展に寄与できるよう、活動しています。併せて、「次世代を担う子どもたちに文化に親しむ機会づくり」の場を積極的に提供しています。

※ 役員等 顧問、参与、会長、副会長、運営委員、理事、評議員、監事

※ 各連盟の状況

平成 28 年 5 月 10 日現在

名称	種別	団体数	人数	名称	種別	団体数	人数
東海美術連盟	絵画, 彫塑	6	78	東海村カラオケ連盟	カラオケ	16	243
東海村書道連盟	書道	5	46	東海村ジャズダンス連盟	ジャズダンス	2	40
東海村写真連盟	写真	5	57	東海村フラダンス連盟	フラダンス	3	182
東海村技芸連盟	革工芸, 木彫り, 陶芸, 手編み, 文化洋裁	5	87	東海村音楽連盟	合唱, 合奏, カリナ	4	74
東海村盆栽連盟	盆栽	3	30	東海村モダンダンス連盟	モダンダンス	2	85
東海村華道連盟	龍生派, 小原流, 池坊, 草月	3	62	東海村茶道連盟	表千家茶道, 三彩流煎茶	7	75
東海村菊花連盟	菊花	1	11	東海村囲碁連盟	囲碁	3	48
東海村山草連盟	山草	1	35	東海村将棋連盟	将棋	2	31
水墨画連盟	水墨画	3	25	東海村アマチュア無線連盟	アマチュア無線	1	37
東海村芸能連盟	民謡, 詩吟, 津軽三味線	7	96	よさこいソーラン連盟	よさこいソーラン	2	71
東海村舞踊連盟	日本舞踊	2	21	(合計) 21 連盟		83	1,434

(4) 東海村体育協会

東海村体育協会は、村民の健全な体育の振興を図るため、村民の健康保持増進と体位の向上、各種運動競技の普及・発展とスポーツ精神の涵養、レクリエーション的体育の奨励による生活の明朗化を目的として活動しています。村内で活動する各競技連盟及びスポーツ少年団で構成し、「東海村総合体育大会」をはじめ各種大会の開催や後援、村民体育活動の指導育成、体育功労者の表彰等の事業を行っています。

※ 役員等 会長、副会長、常任理事、監事、理事

※ 各連盟の状況

平成 28 年 4 月 10 日現在

名称	団体数	人数	名称	団体数	人数
野球連盟	20	402	ホッケー連盟	7	130
サッカー連盟	9	232	バスケットボール連盟	9	137
バレーボール連盟	13	206	ソフトボール連盟	19	302
テニス連盟	27	449	ゴルフ連盟	9	210
卓球連盟	15	243	空手道連盟	4	52
剣道連盟	3	32	バドミントン連盟	10	216
柔道連盟	3	58	ゲートボール連盟	7	37
弓道連盟	3	91	合計 15 連盟	158	2,797



(5) スポーツ少年団

スポーツ少年団とは、子どもたちが自由時間を活用し、地域社会のなかで、グループ活動として幅広いスポーツ活動に取り組んでいる集団です。活動内容は主となるスポーツ活動だけではなく、学習活動、野外活動、レクリエーション活動、社会活動、文化活動等、幅広い分野に展開しています。青少年期における人格形成を主眼とした教育的配慮に基づき、発育発達期にある子どもたちの健康なからだところを育てることを目的とし、活動しています。

※役員等 本部長，副本部長，代議員，評議員，監事

※各少年団の名称

軟式野球

オール東海ジュニアスポーツ少年団

東海少年野球倶楽部スポーツ少年団

ミニバスケットボール

石神ミニバスケットボールスポーツ少年団

白方ミニバスケットボールスポーツ少年団

村松ミニバスケットボールスポーツ少年団

空手道

東海自然会空手道スポーツ少年団

舟石川空手スポーツ少年団

緑ヶ丘空手スポーツ少年団

ソフトボール

舟石川ソフトスポーツ少年団

ホッケー

東海ホッケースポーツ少年団

硬式テニス

小学テニススポーツ少年団

卓球

東海卓球スポーツ少年団

サッカー

荒谷台スポーツ少年団

石神サッカースポーツ少年団

照沼サッカースポーツ少年団

中丸サッカースポーツ少年団

舟石川サッカースポーツ少年団

バドミントン

小学バドミントンスポーツ少年団

弓道

東海村小学弓道スポーツ少年団

剣道

東海村剣道スポーツ少年団

柔道

東海柔道スポーツ少年団

合気道

東海合気道スポーツ少年団

バレーボール

東海村バレーボールスポーツ少年団

(平成 28 年 4 月 19 日現在)

(6) 東海村総合型地域スポーツクラブ スマイル東海（SCスマイルTOKAI）

SCスマイルTOKAIは、東海村の誰もが「いつでも・どこでも・だれとでも」運動やスポーツを気軽に楽しむことのできる生涯スポーツ社会（コミュニティ）の形成を目標として活動する、会員制の地域スポーツクラブです。日常生活のなかでスポーツを楽しみ、会員の健康・体力の維持増進と会員相互の親睦を図り、明るく豊かな生活の実現に資するとともに、青少年の健全育成・競技力向上や地域スポーツの普及発展に取り組んでいます。

※ 役員等 理事長，副理事長，クラブマネージャー，事務局長，会計，常任理事，監事，理事

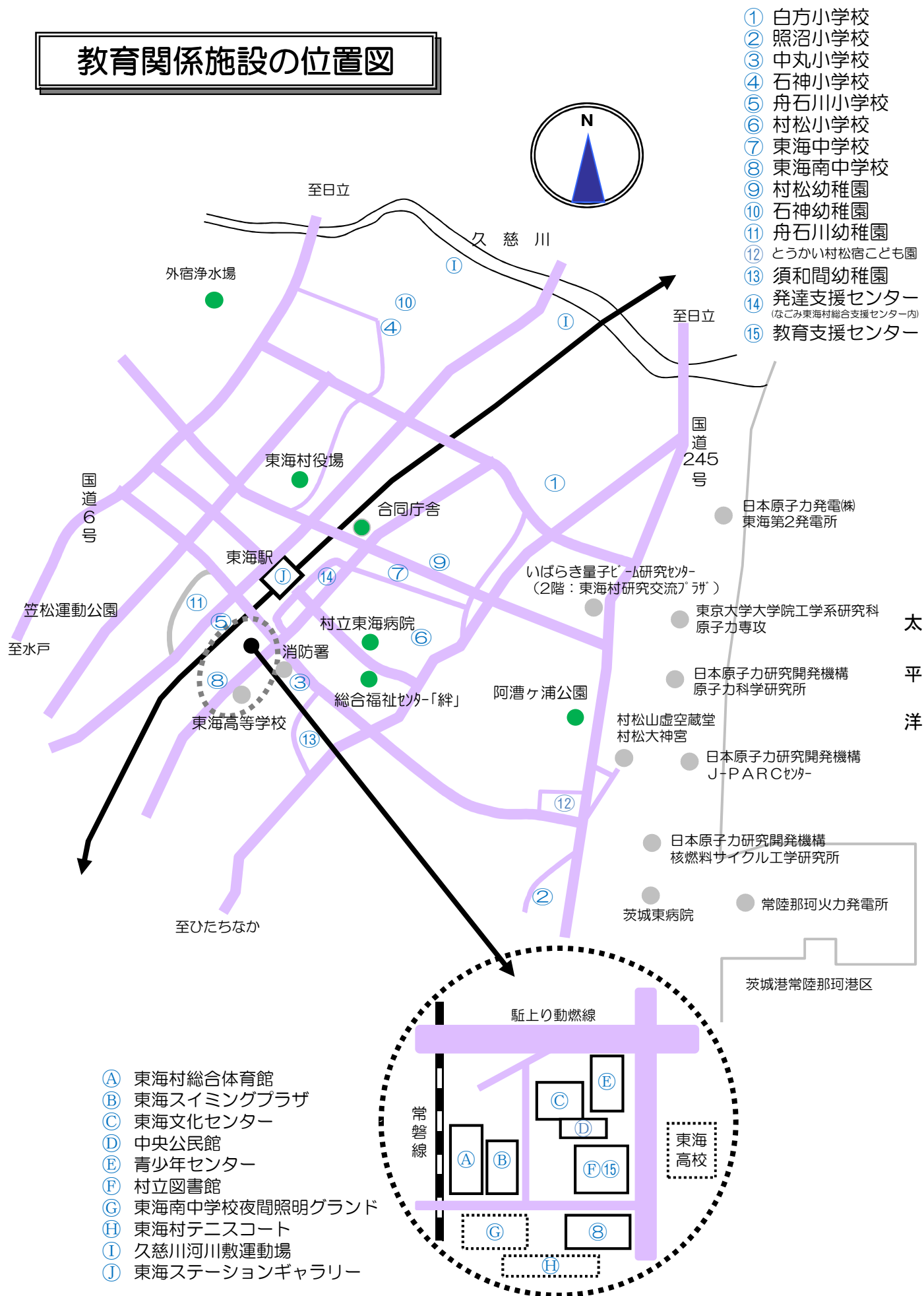
※ 主な事業（平成 27 年度実績より）

【子ども向け教室】 キッドビクス・競技エアロビクス・硬式テニス・ゴルフ・体操・バレーボール・ミニバスケットボール・陸上など

【成人向け教室】 エアロビクス・健康体操・ステップエクササイズ・ハイキング・ボディケア・ヨガなど

【その他事業】 「スポーツ大好き夏期講座」（小学生に対する跳び箱・マット運動指導）、三重県菰野町「鈴鹿山麓かもしかハーフマラソン」東海村小学生派遣事業、各種スポーツ体験教室など

教育関係施設の位置図



「のびのびと正しく、^{ひとみ}瞳かがやく青少年を育てるまち」 宣 言 の 村

未来を担う青少年が心身ともに健やかでのびのびと成長して欲しいと願うのは、村民すべての思いであり責務である。

しかしながら、近年の青少年を取り巻く環境は、こうした願いにもかかわらず、未来への夢や希望そして生きていくうえでの明確な目標を見失わせつつあり、自己破滅的・反社会的な行動を誘発するなど憂慮すべき傾向がみられる。

人間は、一人では生きていけない存在であり、社会の中で様々な人々と互いに協力しあい大切にしたい。あつてこそ、真に心豊かな「人間」となれることを忘れてはならない。

青少年自らが豊かな人間性を養い、未来への夢や目標を抱き、世界の中で信頼される人間となるため、村民一人ひとりが、新しい時代の東海村を担い、支える青少年を応援し、関係機関・団体と力を合わせ、「独立自尊」の気概に満ちたチャレンジ精神の育つまちづくりを強力に推進することは大きな使命である。

よって、ここに「のびのびと正しく、^{ひとみ}瞳かがやく青少年を育てるまち」とすることを宣言する。

平成 12 年 6 月 20 日

東 海 村



東海中学校緑化委員

校舎前花壇の整備活動

平成28年度 東海村教育の概要

編 集 発 行

東海村教育委員会

〒319-1192

茨城県那珂郡東海村東海三丁目7番1号

029-282-1711（代）

メールアドレス

kyouiku@vill.tokai.ibaraki.jp

発 行 日

平成 28 年 7 月

東海村の木・花・鳥

木 黒松

村の気候や風土に適し、海岸線をはじめ村内いたる所に見られる。古来から長寿を表すとして尊ばれ、豊かな緑に包まれた村の快適環境を象徴するにふさわしい木である。（発足 25 周年を記念して制定）



花 スカシユリ

本州の北部に分布し、村では砂丘に群落が多く見られる。花は真夏に太陽に向かって咲き、明るく情熱的・発展向上を意味し、村を象徴するにふさわしい花である。（発足 30 周年を記念して制定）



鳥 メジロ

全長約 12 cm, 目の周りに白い輪がある鳥。甘いものが好きで、春はサクラやツバキの花などに群がり、東海村では留鳥で5～6月頃に、常緑広葉樹林で二股の枝へハンモックのような巣をつくり、親しまれている。（発足 40 周年を記念して制定）

